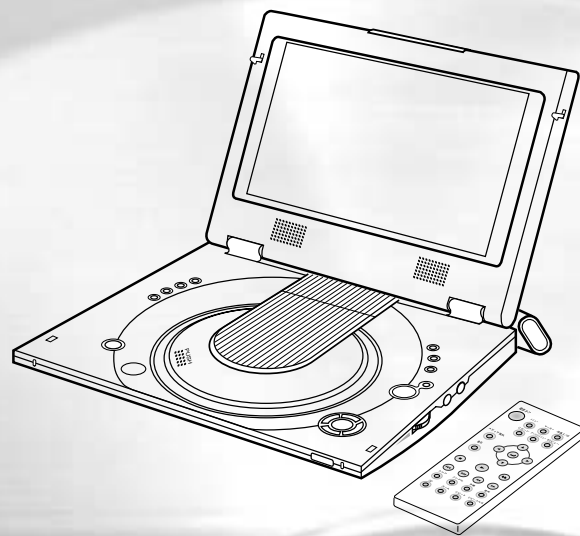




**ELECTRONICS**

AK68-00184R

SAMSUNG



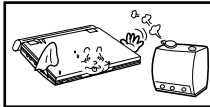


ポータブルDVDプレイヤー  
DVD-L200J

日本語

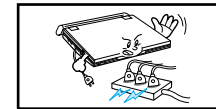
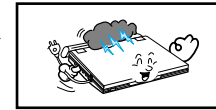
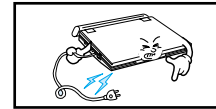
## 警告と安全上のご注意

### 安全上のご注意

本製品の使用前に、安全上およびご使用上の注意を必ずお読みください。  
今後の参照のために、本取扱説明書は安全な場所に保管してください。  
本製品に関するすべての警告に必ず従ってください。

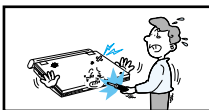
1. 本製品の清浄前に、ACコンセントから電源コードを引き抜いてください。液状クリーナーやスプレータイプのクリーナーは使用しないでください。湿った布で拭いてください。
2. 当社推奨ではない付属品や接続部品は使用しないでください。危険を招く原因になります。
3. 本製品を水の近くに置かないでください。例えば風呂桶、台所の流し、洗濯桶などや、湿気のある場所、スイミングプールの近くなどに置かないでください。
4. 本製品を、不安定な台、棚、テーブルに置かないでください。本製品が落下する原因になり、これにより人が重傷を負う、または本製品が破損する原因になります。
5. 本製品の移動は注意して行ってください。突然立ち止まったり、過剰な力をかけたり、平坦でない場所を通ると、本製品と荷車が同時に転覆する原因になります。
6. 本製品は、表示ラベルで指示しているタイプの電源のみを使用して操作してください。電圧の要求仕様が不明な場合は、本製品を購入した販売店にお問い合わせをお願いいたします。バッテリーまたは他のタイプの電源によって本製品を操作したい場合は、本取扱説明書を参照してください。

7. 電源コードを注意して配線すれば、コードの上を歩いてしまったり、あるいはコードの上やコードに触れている物品によってコードを挟む可能性が少なくなります。電源プラグ部分と、本製品に接続する部分のコードには、特に注意を払ってください。
8. 雷雨のとき、あるいは長期間にわたって本製品を使用しない場合は、ACコンセントから電源コードを引き抜いて、本製品とアンテナの間の線を切り離してください。これにより、雷鳴が原因となる損害および感電による重傷を負う危険性を防止します。
9. 壁付きコンセントまたは延長コードに過剰な負荷をかけないでください。火災・感電の原因となります。
10. 異物が本製品に混入しないようにしてください。異物が内部の部品または本製品内の高電圧にさらされている領域に触れると、火災・感電の原因となることがあります。本製品内にはいかなる液体もこぼさないようにしてください。



## 警告と安全上のご注意

11. ケースを開けたり、取り外したりして、ご自分で本製品の点検をしないでください。高電圧およびその他の危険にさらされる原因になります。資格のある点検サービス担当者にすべての点検をお任せください。



12. ACアダプターの交換が必要な場合は、本製品と同じタイプのアダプターを購入および使用してください。

13. サービス技術者が当社指定の交換部品、または現品と同じ特性の部品を使用することを確認してください。無認可の代替品は火災・感電・その他の危険を招く原因になります。

14. 本製品をラジエータ、暖房機、ストーブ、またはその他の発熱機器（アンプを含む）の近くに置かないでください。



15. 移動しながら液晶画面に映像を表示しないでください。運転中や歩行中は危険ですのでDVDプレイヤーを再生、または映像を表示させないでください。けがの原因になります。

16. 本DVDプレイヤーの定格電圧の上限を超えた電圧を適用しないでください。  
- 本DVDプレイヤー上に指示されている電圧範囲外の電圧を適用しないでください。  
- 不正確な電圧で本製品を使用すると、火災・感電の原因になります。

17. ディスプレイに過剰な負荷を与えないでください。  
- 画面の外装表面はガラス製です。このガラスは強度の負荷により破損する可能性があります。
18. 本DVDプレイヤーを長時間、膝に載せて使用しないでください。  
- 本DVDプレイヤーが発する熱によって、軽度の火傷を負う可能性があります。

### 警告

ご使用の際、指定された手順によらず勝手に機器を調整したりすると放射光等に露出されるおそれがあるので、注意しなければならない。

## 警告と安全上のご注意

---

### 著作権保護

- ・本機はコピーガードに対応しているため、本機をビデオデッキやビデオ一体型テレビなど、録画機能付機器に接続するとコピーガードが働き、正常な映像が映りません。
- ・本製品には著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権により保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、またマクロビジョン社の特別な許可が無い限り、家庭用及びその他の一部の観賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することは禁じられています。

## 安全上の情報

### 最高のパフォーマンスを得るために

ピックアップレンズまたはディスクドライブが汚れていると、映像の品質が低下します。

### 結露

結露は本製品の内部に、以下のような条件下で発生する可能性があります。

- ・ 本製品の内部にある冷たい部品に温風が接触した場合。
- ・ 本製品が高湿度の室内に置かれた場合。
- ・ 本製品が低温から高温への突然の気温変化にさらされた場合。

結露が本製品内部に発生した時には、本製品が正確に作動しなくなる可能性があります。

その場合、内部が乾燥し操作可能になるまで、室温の中に本製品を置いたままにしてください。

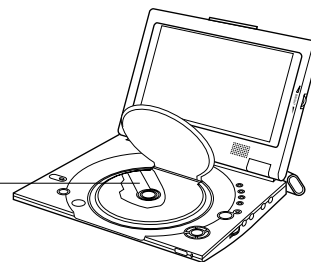
### レーザーに関する安全性

#### 注意事項

本製品はレーザーを使用しております。取扱説明書に記載された方法以外での改造や分解は行わないでください。ディスクカバーが破損したときも、カバーを開いた状態でディスクトレイの内部を覗きこまないでください。レンズ部でレーザーを使用しているため、大変危険です。

#### 警告

ディスクカバーを破損させないように注意してください。



# 目次

---

## 設定

機能	8
付属品	9
再生できるディスクの種類	10
各部名称－前面パネル	13
リモコン機能のご案内	16
リモコンユニットの使用	17

## 接続

DVDへのヘッドフォン接続	18
外部機器への接続(入力の選択)	19
外部機器からの映像を観賞	20
テレビへの接続	21
ステレオコンポーネントへの接続	22

## アダプター使用説明書

ACアダプターの使用	25
バッテリーパックの使用	27
自動車用電源アダプタ	29

## 基本機能

ディスクの再生	31
検索およびスキップ機能の使用	33
表示機能	34
ディスクメニューおよびタイトルメニューの使用	35
Functionメニューの使用	36
リピート再生	37

# 目次

---

## 拡張機能

スローリピート再生	38
縦横比の調整 (EZ View)	39
音声言語の選択	41
字幕言語の選択	42
カメラアングルの変更	43
マーカー機能の使用	44
ズームおよび3D音声機能の使用	45
MP3/WMA 再生時の注意事項	46
ピクチャCDの再生	48

## 設定メニューの変更

設定メニュー (初期設定)	50
言語設定	51
音声設定	53
画面設定	54
パレンタルの設定	55

## 参 照

警告	56
トラブルシューティング	61
仕様	64
保証書とアフターサービス	65
サービス代行協力店	66



## 機能

### DVDディスクおよび音声CDの再生

・MP3/WMAファイルを含むCD-R/RWディスクの再生が可能です。

### 10インチ液晶ディスプレイおよびビルトインステレオスピーカー

・ビルトインの10インチ液晶ディスプレイおよびステレオスピーカーによって、別途テレビを用意することなく、DVDでの映画鑑賞をお楽しみいただけます。

### 便利な2方式の電力供給

・付属品のACアダプターにより室内で、そしてバッテリーパックにより屋外で、本DVDプレイヤーは色々な場所をご利用いただけます。

### コンパクトなサイズ／軽量設計

・コンパクトで軽量の設計により、容易に持ち運べるようになっています。

### 高解像度画像および高品質な音響

・110万画素の高解像度液晶画面により鮮明な画像をお届けします。

### AV入力／出力、光デジタル出力ジャック

・\*1ドルビーデジタル5.1-CHオーディオおよび\*2 DTSデジタルオーディオは、光デジタル出力ジャックを通して出力できます。ドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンドプロセッサーまたはアンプがこのジャックに接続されていれば、他の追従を許さないサラウンド音声を満喫していただけます。

・AV入力/出力ジャックを使用して、外部映像機器に接続できます。さらに、より大きい画面を持つテレビへの接続もできます。

\*1 米国ドルビーラボラトリーズ社のライセンスに基づき製造しています。ドルビー、プロロジック、ダブルD記号(DD)は米国ドルビーラボラトリーズ社の商標です。非公開機密著作物。著作権 ©1992-1997 米国ドルビーラボラトリーズ社。不許複製。

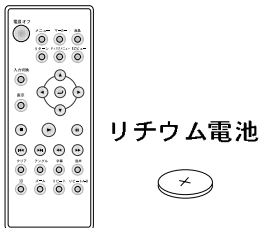
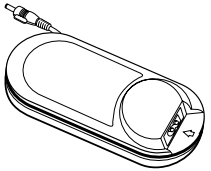
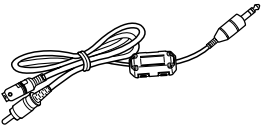
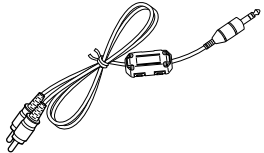
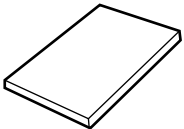
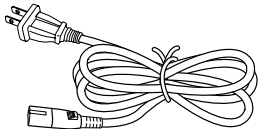
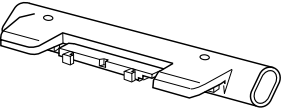
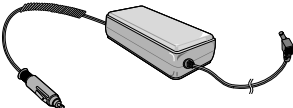
\*2 DTSおよびDTSデジタル出力は、米国デジタルシアターシステムズ社の商標です。

### EZ ビュー

EZ ビュー機能は、レターボックス画像を従来のTVのフルスクリーン表示に変えることができます。

入力：VTR、カメラ一体型ビデオ等の外部機器から映像を表示させます。

## 付属品

<p>リモコン</p>  <p>リチウム電池</p>	<p>AC電源アダプター</p> 	<p>映像ケーブル</p> 	<p>音声ケーブル</p> 
<p>取扱説明書</p> 	<p>ACコード</p> 	<p>バッテリーパック</p> 	<p>自動車用電源アダプタ</p> 

### DVD、ビデオCD再生操作について

- ・ソフト製作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機ではソフト製作者が意図にしたディスク内容に従って再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生するディスクに付属する説明書も併せてご覧ください。
- ・操作の途中で⓪が表示される場合があります。このマークは、使用中のディスクが本取扱説明書で説明されている操作を現在サポートしていないことを示しています。

## 再生できるディスクの種類

ソフト製作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機ではソフト製作者が意図にたディスク内容に従って再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生するディスクに付属する説明書も併せてご覧ください。本DVDプレイヤーでは、対応するロゴのついた以下のタイプのディスクが再生可能です。

ディスクタイプ プロ(ロゴ)	録音タイプ	ディスク サイズ	最長再生時間	特性
ビデオ 	音声 + 映像	12cm	片面240分 両面480分	・DVDにはドルビーデジタルおよびMPEG-2システムによる卓越した音声および映像が収録されています。 ・多様な画面および音声機能を、画面上のメニューを通じて容易に選択できます。
		8cm	片面80分 両面160分	
ビデオCD 	音声 + 映像	12cm	74分	・CD音声、VHS品質、およびMPEG-1圧縮技術を用いた映像。
		8cm	20分	
CD 	音声	12cm	74分	・CDは音質に優れ、ノイズが少なく、長期間にわたっても音質の劣化が少ないデジタル信号を使用して録音されています。
		8cm	20分	

### 再生地域番号 (リージョンコード)

本DVDプレイヤーおよびDVDディスクには発売地域ごとに番号がコードされています。ディスクを再生するには、これらの地域番号が適合していなければなりません。コードが不適の場合は、ディスクの再生ができません。

本製品の地域番号は本製品外装ケースの底部に記載されています。



### 注記:

\* 本製品で再生不可能なディスク:

- DVD-ROM      • DVD-RAM
- CD-ROM      • CDV      • CDI
- SVCD, CVD      • コピーコントロールCD
- スーパーオーディオCD
- CDGは再生音声のみ可能、画像は不可

\* 録音条件によっては再生可能な機能を持つディスク:

- DVD-R      • CD - RW
- DVD+RW, -RW      • 画像CD

\* ディスクの種類や記録の状態によっては、CD-R、CD-RW、およびDVD-Rの再生を、すべてのケースにおいては行えないことがあります。

\* VCD2.0の再生時はVCD1.1モードで動作します(MENU OFF MODE)。

### ⚠ 注意

- レコーダー、またはパソコンで記録したDVD-R/ DVD-RWディスク、CD-R/CD-RWディスクを再生できないことがあります。(原因: ディスクの特性、傷、汚れ、プレイヤーのレンズの汚れ、または結露など)。
- パソコンで記録したディスクは、アプリケーションの設定、および環境によって再生できないことがあります。正しいフォーマットで記録してください(詳細はアプリケーションの発売元にお問い合わせください)。
- 詳しいCD-R/CD-RWディスクの取扱については、ディスクの使用上の注意をご覧ください。
- ファイナライズしていないDVD-R/DVD-RWディスクを再生することはできません。

## 再生できるディスクの種類

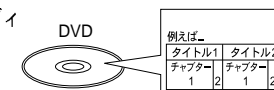
### ■ DVDに表示されているマークについて

DVDのディスクやパッケージには以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークはそのディスクに記録されている映像または音声のタイプ、使える機能を表わしています。

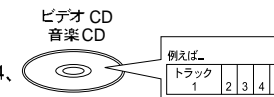
マーク	意味
	音声の数を表わします。
	字幕言語の数を表わします。
	アングル数を表わします。
	選択可能な画像アスペクト比を表わします。
	再生可能な地域番号を表わします。 本機は地域番号「2」が含まれているディスク、 または「ALL」と表記されたディスクの再生ができます。
	アメリカ、カナダ、韓国、日本などのNTSC放送システム
	ドルビー デジタルディスク
	ステレオ ディスク
	デジタル オーディオ ディスク
	DTSディスク
	MP3 ファイルが含まれるディスクの再生もできます。

### ■ ディスクに関する用語の意味

- ・タイトル (DVD)  
例えば、2本の映画が収録されたディスクは、タイトル1、2と番号で分けられています。
- ・チャプター (DVD)  
タイトルをさらに区切ったものです。



- ・トラック (ビデオCD/音楽CD)  
例えば、5曲の音楽が収録されたディスクは、トラック1、2、3、4、5と番号で分けられています。



### ■ ディスクの取扱い

- ・ディスクの表面にふれたり、文字を書いたりしないでください。ディスクに付いたほこりやごみ、指紋はやわらかい布で拭いてください。必ず内から外へ拭いてください。




- ・よごしたり、傷つけたりしないでください。
  - ・直射日光の当たるところや、温度、湿度の高いところに置かないでください。
  - ・落としたり、曲げたりしないでください。
  - ・CD用スタビライザーを使用しないでください。
  - ・保管するときは、専用のケースに入れてください。
- ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

## 再生できるディスクの種類

---

### \* 注意事項1

- ・DVDまたはビデオCDの再生機能は、製造業者により異なる場合があります。  
本DVDプレイヤーでは、ディスク製造業者が提供するガイドラインに従ってディスクのデータを再生しています。  
ディスク操作中に  が表示される場合は、ディスク製造業者がこの機能に制限を設けていることを意味します。


### \* 注意事項2

- ・液晶ディスプレイはクローズドキャプションをサポートしていません。しかし、キャプション機能のあるテレビを本製品に接続することで、キャプションを表示させることができます。

### 再生できないディスク

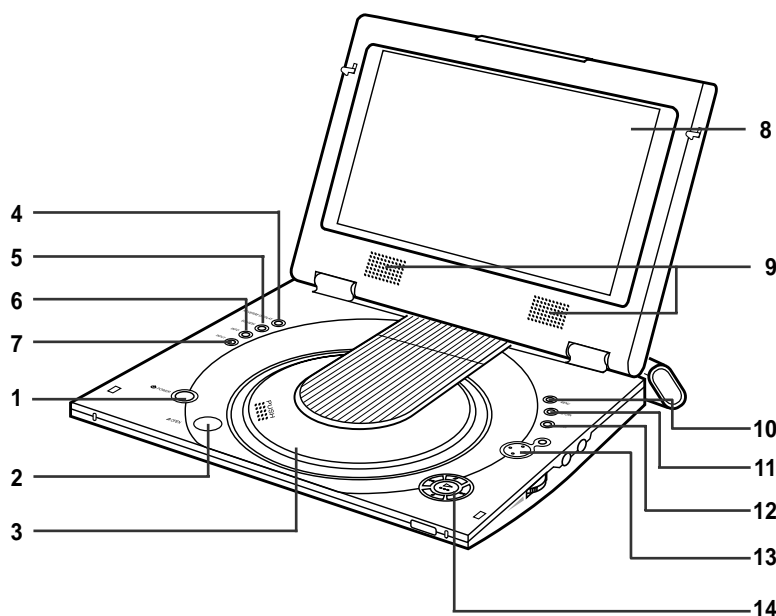
1. 不法に製造されたディスク
2. 傷のあるディスク
3. 指紋、ホコリ等が付着したディスク
  - ・ディスク表面にホコリまたは傷がある場合、正しく再生することができません  
(5ページを参照の上、ディスク表面を清浄してください。)  
再生中に本製品がホコリまたは傷に遭遇すると、映像再生が中断される可能性があります。  
(ブロックのような模様がいくつか表示されます。これが発生すると、本DVDプレイヤーは2、3秒で画像を回復します。)

### 著作権について

- ・あらゆる種類の無断および商用目的によるディスク内容の複製、公開、放送、貸与、複写、転送を法の下に厳格に禁じられています。
- ・本製品にはコピープロテクション装置が搭載されており、録画目的でVTRに接続すると画像が乱れて表示されます。
- ・本製品は、特定の米国特許の申請に基づく方式、および米国マクロビジョン社、その他の所有者が所有するその他の知的財産権に基づく方式を組み込んでいます。  
この著作権保護技術の使用には米国マクロビジョン社の承認が必要であり、米国マクロビジョン社からの承認が得られない限り、家庭用およびその他の限定的な視聴用のみを意図するものです。分解は禁止されています。
- ・米国ドルビーラボラトリーズ社のライセンスに基づき生産しています。ドルビー、ドルビーデジタル、ドルビープロロジック、ダブルD記号(  )は米国ドルビーラボラトリーズ社の商標です。
- ・DTSは、米国デジタルシアターシステムズ社の商標です。

## 各部名称－前面パネル

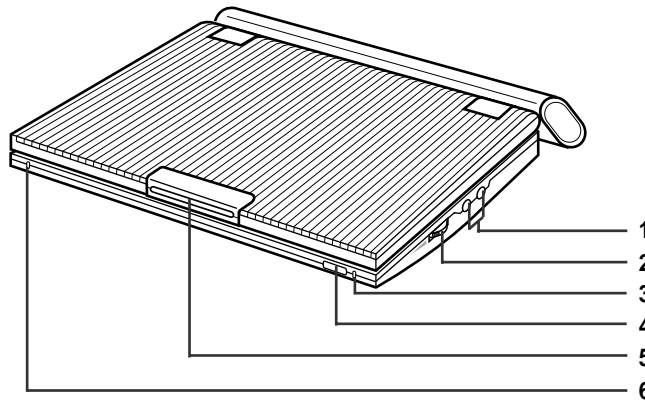
### 前面外観



1. 電源  
・POWERボタンを1秒間押すと電源がオフになります。
2. OPENボタン
3. ディスクカバー
4. 画像反転ボタン
5. EZ ビューボタン
6. 表示ボタン
7. 入力切換ボタン
8. 液晶ディスプレイ
9. スピーカー
10. メニューボタン
11. リターンボタン
12. クリアボタン
13. カーソルボタン, 決定 (↵) ボタン
14. 再生その他  
再生 (▶), 一時停止 (⏸), 停止 (■),  
巻戻し/スキップ (⏮), 早送り/スキップ (⏭)

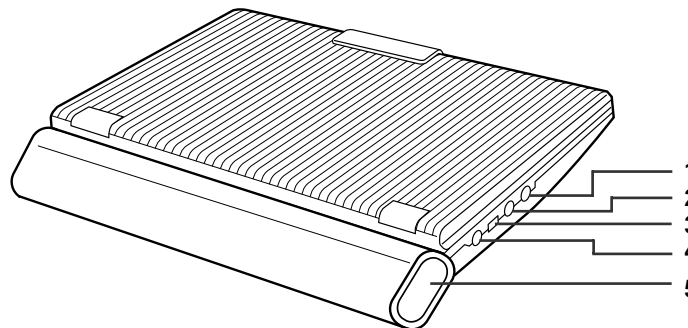
## 各部名称－前面パネル

### 右側外観



1. ヘッドフォン A ,B
2. 音量
3. チャージインジケータ
4. リモコン受光部
5. OPEN
6. 作動インジケータ

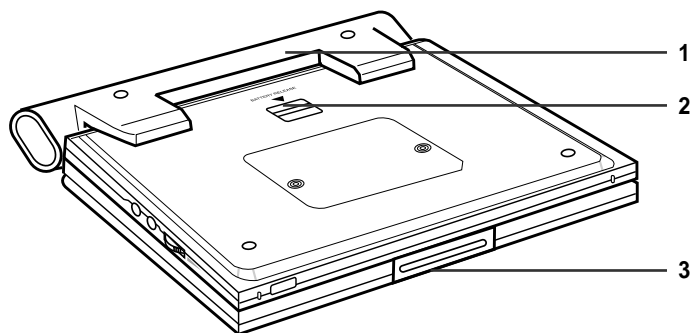
### 左側外観



1. オーディオ IN/OUT/デジタルOUT
2. ビデオIN/OUT/S-ビデオOUT
3. DC電源出力端子(8.4V)
4. DC入力端子 8.4V
5. バッテリーパック

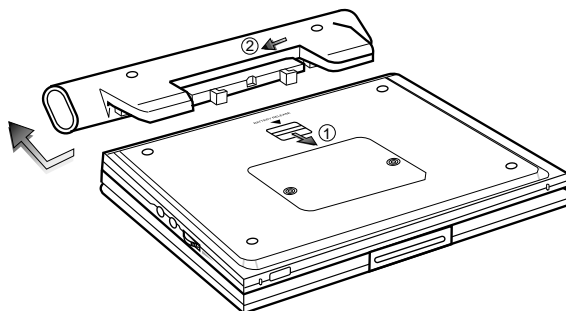
## 各部名称－前面パネル

### 底部外観



1. バッテリーパック
2. リリースボタン  
(バッテリーパック分離スイッチ)
3. OPENボタン

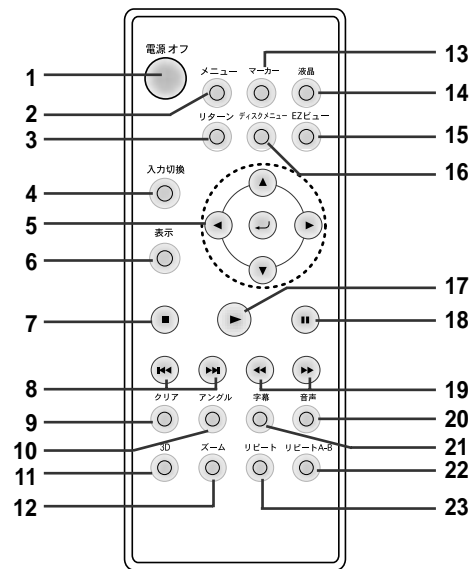
### 乾電池パック分離方法



- ① 矢印方向に押して下さい
- ② リリースボタンを押したまま、バッテリーパックを左側にスライドさせて取り外して下さい。



## リモコン機能のご案内

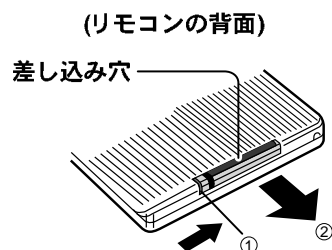


1. **電源オフボタン**
  - ・本体の電源をオフにします。再び電源をオンにするには、本体の電源ボタンを押してください。
2. **メニューボタン**
  - ・DVDプレーヤーのセットアップメニューを示す。
3. **リターンボタン**
  - ・前のメニューに戻ります。
4. **入力切換ボタン**
  - ・外部からの入力信号を切り替えるときなどに使用します。
5. **決定/カーソルボタン(「▲▼」または「▶▶」ボタン)**
  - ・このボタンは切り替えスイッチとして機能します。
6. **表示ボタン**
  - ・現在のディスクモードを表示します。
7. **停止ボタン**
  - ・ディスクの再生を停止します。
8. **スキップボタン**
  - ・タイトル、チャプター、トラックをスキップするのに使います。
9. **クリアボタン**
  - ・画面からメニューまたはステータス表示を消去するのに使います。
10. **アングルボタン**
  - ・DVD上のさまざまなカメラアングルにアクセスするのに使います。
11. **3Dボタン**
12. **ズームボタン**
13. **マーカーボタン**
14. **液晶ボタン**
  - ・LCDの表示状態を切り替えます。(ワイド→4:3→Off)
15. **EZ ビュー**
  - ・EZ ビュー機能はお好みの画面比率をワンタッチで選択できる機能です。
16. **ディスクメニューボタン**
  - ・ディスクメニューを表示します。
17. **再生ボタン**
  - ・ディスク再生を開始します。
18. **一時停止ボタン**
  - ・ディスク再生を一時停止します。
19. **早送り/巻戻しボタン**
  - ・ディスクを通して前後方向に検索できるようにします。
20. **音声ボタン**
  - ・ディスク上のさまざまな音声機能にアクセスするために使います。
21. **字幕ボタン**
22. **リピートA-Bボタン**
  - ・A地点とB地点間で繰り返したい区間を記憶するのに使います。
23. **リピートボタン**
  - ・タイトル、チャプター、トラック、ディスクの、リピート再生を可能にします。

## リモコンユニットの使用

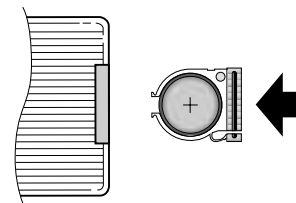
### リモコンに電池を入れる

1. 矢印の方向に電池ケースを引き抜きます。



2. 電池ケースにリチウム電池を入れ、リモコンの電池ケースを元に戻します。

- ・電池ケース内に記載された印と、電池上の電極(+および-)を合わせてください。電池が間違った方向に挿入されていると、リモコンが作動しません。



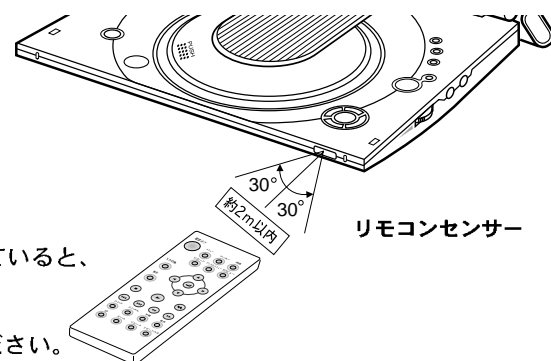
### リモコンユニットの作動範囲

#### 重要!

リモコンユニットに強い振動および衝撃を与えないでください。  
リモコンユニットを湿気および水に近づけないでください。

#### 注意事項

- ・電池交換後、リモコンユニットが作動しないことがあります。その場合、電池を取り外し、5分程で再度挿入してください。
- ・本DVDプレイヤーのリモコンセンサーが直射日光や強度の蛍光灯にさらされていると、リモコンユニットの操作が困難になる可能性があります。このような光源からリモコンを遠ざけて操作してみてください。
- ・長期間にわたってリモコンユニットを使用しない場合、電池を取り外してください。

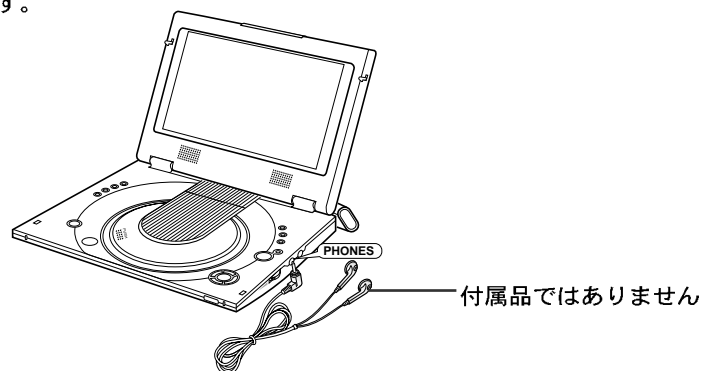


## DVDへのヘッドフォン接続

プライベートな視聴のために、ステレオミニジャックプラグ(付属品ではありません)を使用してヘッドフォンを取り付けられます。ふたつのヘッドフォンを同時に使用できます。

### ヘッドフォンの使い方

1. PHONES ジャックにヘッドフォンを差し込みます。  
・このジャックはステレオミニジャックです。



### 重要!

- ・接続前にヘッドフォンの音量を最小設定まで下げてください。

### 注意事項

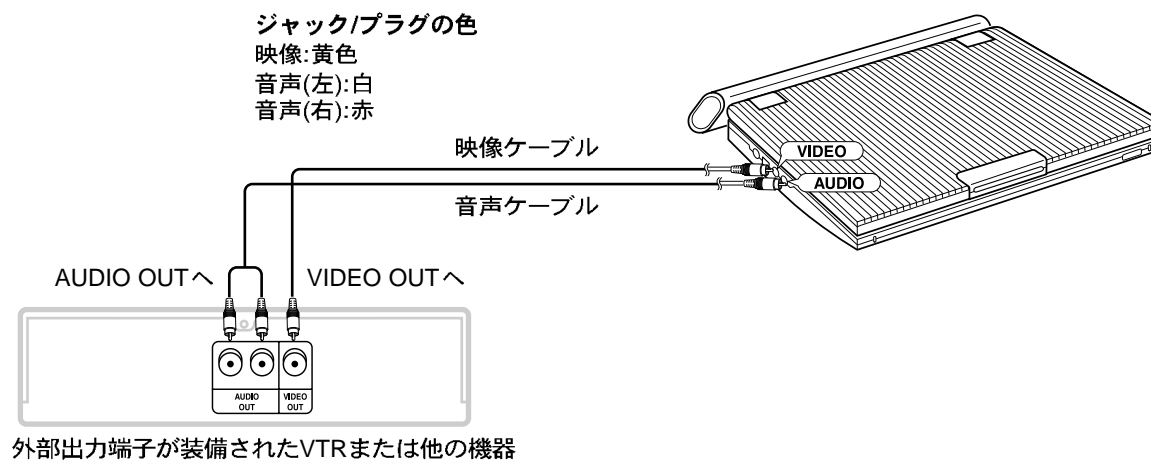
- ・本機にヘッドフォンを接続すると、本機のスピーカーからは音が出なくなります。

2. 音量ボリュームを使用して音量レベルを調節してください。

## 外部機器への接続(入力の選択)

本機の液晶ディスプレイで、お手持ちのVTRまたはカメラ一体型ビデオからの映像を楽しめます。

### 外部機器に接続する場合



#### 重要!

- ・ ケーブルを接続する前に、常に本DVDプレイヤーおよび他の機器の電源をオフにしてください。
- ・ 特定の機器に関する詳細な情報は、接続しようとする機器の取扱説明書を参照してください。

#### 注記:

- ・ 外部機器より映像入力をする場合は、標準のNTSC方式でなければなりません。それ以外の場合には、液晶画面がちらついたり、ノイズなどが発生することがあります。

## 外部機器からの映像を観賞

---

本機でVTRまたはカメラ一体型ビデオ等の外部機器からの映像を観賞するには、下記の手順に従ってください。

### 外部機器からの映像を観賞するには

1. 19ページで記した手順に従って、外部機器を接続してください。
2. 外部機器の電源をオンにしてください。
3. 本機の電源をオンにしてください。
4. 入力切換ボタンを押して右図のように画面を切換えてください。
5. 外部機器の「再生」ボタンを押してください。

INPUT

### 注意事項

- ・外部機器からは本機に対して電力は供給されません。
- ・本機を使用しないときは映像や音声の入出力ジャックにケーブルを接続しないでください。
- ・「INPUT」モードのときに、5分以上入力信号が無い場合、本機は待機状態になります。

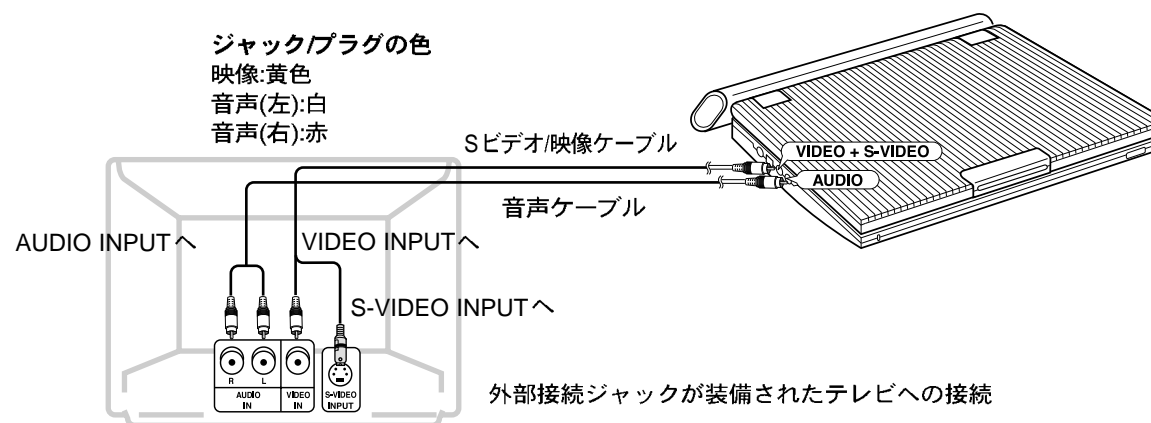
## テレビへの接続

本機をSビデオ入力ジャックが装備されたテレビに接続すれば、Sビデオケーブルを使った高解像度映像をお楽しみいただけます。

・ケーブルを接続する前に、本機およびテレビの電源をオフにしてください。

### テレビで映像を見るには

1. テレビの電源を入れてください。
2. テレビの入力切換ボタンで外部入力モードにしてください。
3. 本機の電源をオンにして、再生を開始します。



### 注意事項

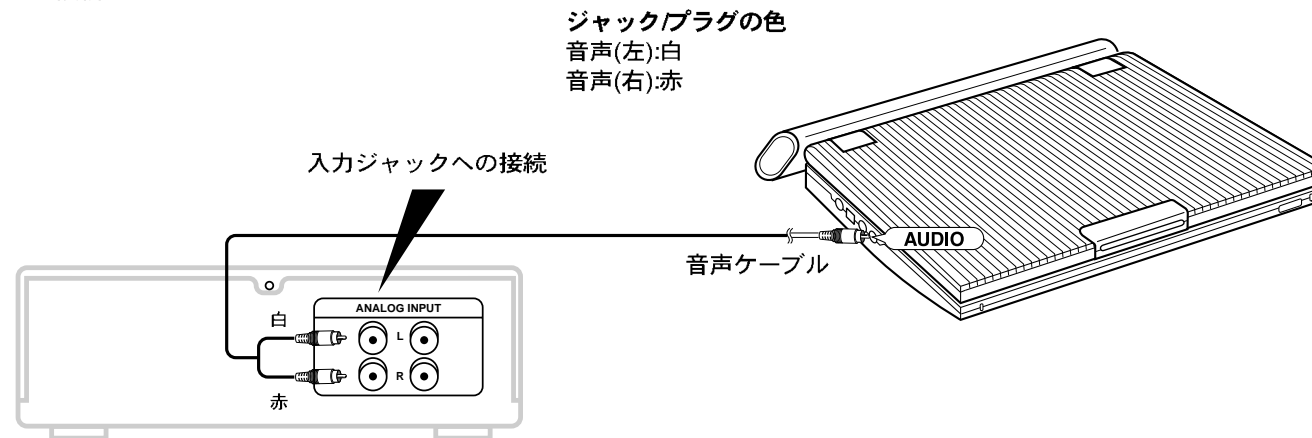
- ・映像をテレビのみで観賞したい場合、本機のディスプレイパネルを閉じてください。再生が継続し、スピーカーへの音声が遮断されます。
- ・ディスプレイパネルを閉じた時は、リモコンを用いて本DVDプレイヤーをコントロールしてください。
- ・節電のために液晶ディスプレイの電源をOFFにする場合はリモコンの液晶ボタンを押して下さい。

## ステレオコンポーネントへの接続

本機にオーディオシステムを接続すると、より高品質の音響を楽しめます。

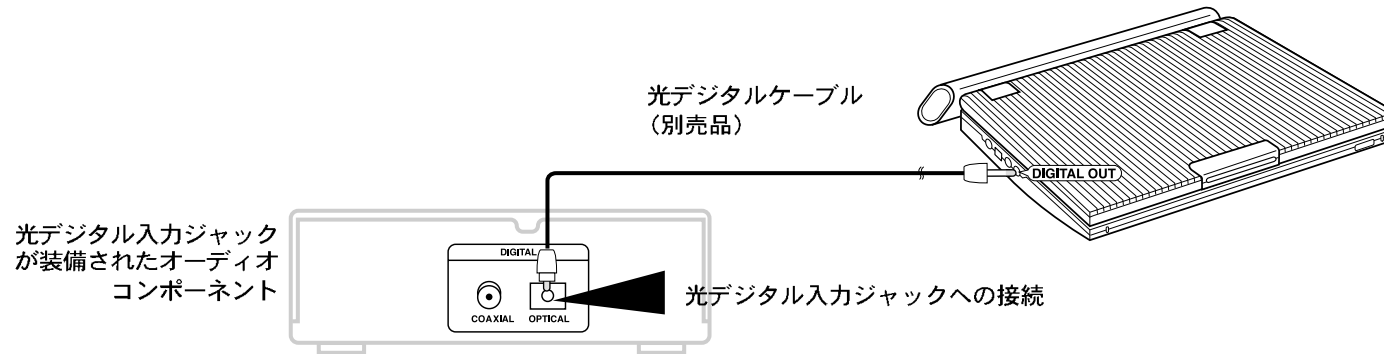
### 2-CH 音声再生

#### ■ アナログ接続



## ステレオコンポーネントへの接続

### ドルビーデジタルデコーダー、DTSデコーダーの無い機器との接続



#### 上記の接続を終了後

「音声」で、「デジタル音声出力」を「PCM」に設定してください。(53ページ参照)

#### ■ドルビーデジタルデコーダーの無い、オーディオコンポーネントまたはMDプレイヤーへのデジタル接続

##### ・オーディオCDまたは映像CD

音声モードを「左」または「右」に設定して、ディスクを再生してください。デジタルで接続されていると、DTSで暗号化されたオーディオトラックが、はずんだ音声を発するようになります。

##### ・DVDディスク

リニアPCM音声ディスクを再生する場合、上記のデジタル接続方法に従わなければなりません。

#### 注記:

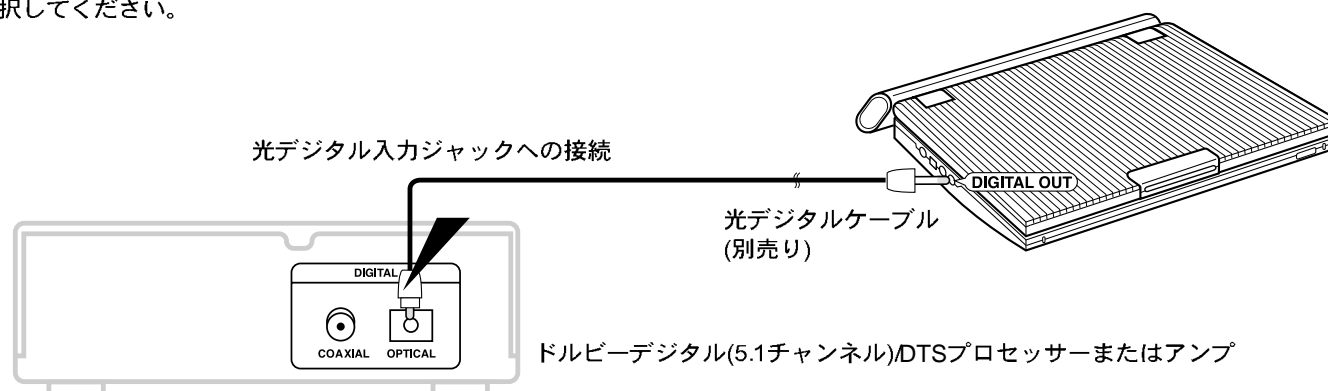
・光デジタル出力端子にはポータブルDVDプレイヤー用、光デジタルケーブルの光ミニプラグをご使用ください。



## ステレオコンポーネントへの接続

### ドルビーデジタル(5.1チャンネル)およびDTSオーディオの再生

- ・ドルビーデジタル/DTSデジタルサラウンドプロセッサ、またはドルビーデジタル/DTSサラウンドデコーダーが装備されたアンプを、本DVDプレイヤーの光デジタルジャックに接続すれば、迫力あるダイナミックなサラウンド音声をお楽しみいただけます。
- ・DTSデジタルサラウンドを使う場合、ディスクのメニュー画面または機能調節画面を使用して、DTS音声を選択してください。



#### 上記の接続終了後

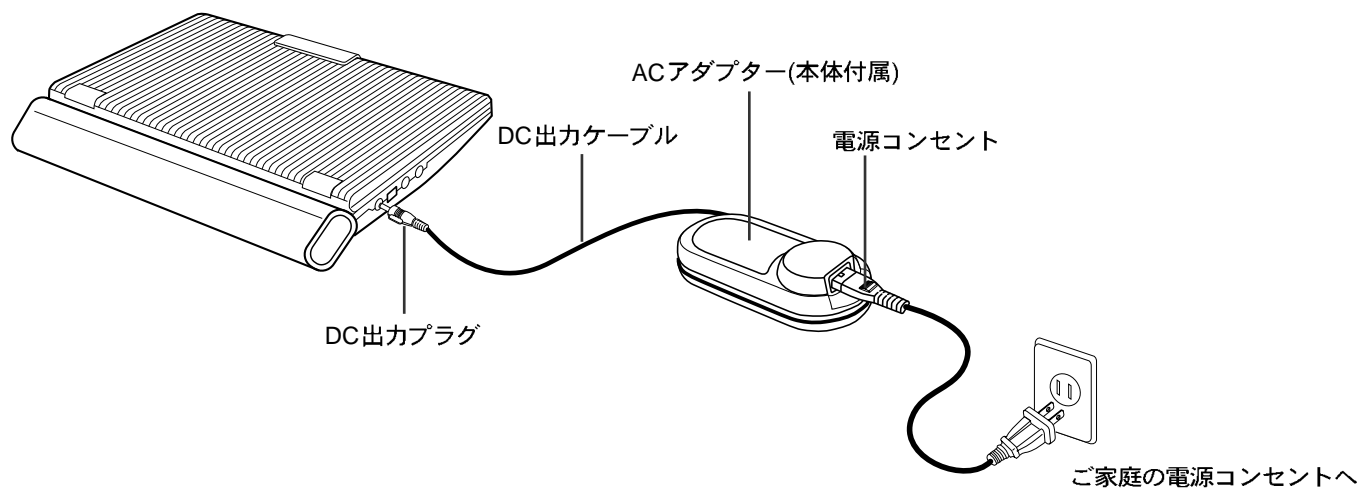
「音声」で、「デジタル音声出力」を「ビットストリーム」に設定してください。(53ページ参照)

#### 注意事項

- ・DTSディスクの再生には、DTSプロセッサまたはアンプが必要です。
- ・ご使用になりたいDTSプロセッサまたはアンプに光デジタル入力ジャックがない場合、デジタル接続はできません。
- ・接続に関する詳細はプロセッサやアンプの取扱説明書をご参照ください。
- ・異常が生じた場合には、本体に接続したケーブルを外してください。

## ACアダプターの使用

---



### 重要!

- ・ ACコードを接続または切断する前に、常に本DVDプレイヤーおよび他の機器の電源をオフにしてください。
- ・ 必ず本体付属のACアダプターを使用してください。異なるタイプのアダプターを使用すると、誤作動または本製品の破損の原因になります。
- ・ ACアダプターを長時間にわたって使用すると、アダプターが加熱することがあります。これは正常な動作であり、問題ではありません。
- ・ ACアダプターを使用していない時は、コンセントからプラグを抜いてください。
- ・ ACアダプターは湿気、冷氣、ホコリのある場所から遠ざけてください。火災・感電の原因となります。

### 警告

- ・ 必ずこのプレイヤー指定のアダプターを使って下さい。

## ACアダプターの使用

---

### 重要!

- ・ ACアダプターを差し込む場合、または取り外す場合、常に本DVDプレイヤーおよび他の機器の電源をオフにしてください。
- ・ 長期間使用されなかったバッテリーは使用する前に充電させて下さい。

### 注意事項

- ・ バッテリーパックを充電または使用すると、加熱します。これは正常な動作であり、問題ではありません。

### 注記:

#### ACアダプターをバッテリーパックに接続

- ・ 本DVDプレイヤーの電源をオフにして、本製品にACアダプターを接続することで、本製品内でバッテリーパックを再充電できます。

#### 充電時間:約6.5時間

- ・ バッテリーパックが寒冷な環境下にある場合、充電時間がこれより長くなる可能性があります。

#### フル充電のバッテリーパックによるDVDの連続再生時間(スピーカー使用):約4.5時間

- ・ 連続再生時間とは平均的なスピーカー音量での最長再生時間を指します。
- ・ 録画再生時間はディスク、周辺温度、バッテリーパックの状態、スピーカー音量などによって短縮されることがあります。

## バッテリーパックの使用

### 重要!

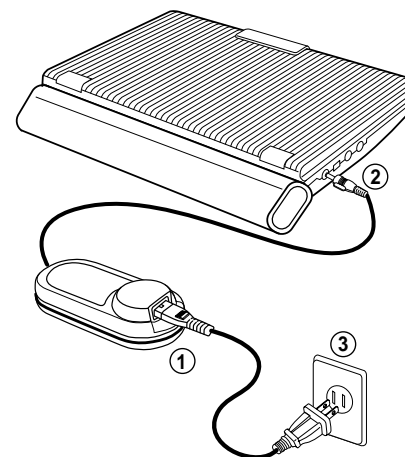
- ・バッテリーパックを挿入する時は、正しく挿入されているか確認してください。これに従わない場合は、DVDプレイヤーが誤作動を起こす原因となります。

### バッテリーパックの充電

- バッテリーパックの充電には、ACアダプター(本体付属)を使用してください。
- ・充電の前に、バッテリーパックが正しく固定されているかを確認してください。

1. 本機の電源をオフします。
2. ACコードをACアダプター上のジャックに接続します(①)。
3. DCコードを本DVDプレイヤーの左側にあるDC INジャックに接続します(②)。
4. ACコードのもう一端のプラグをACコンセントに差し込みます(③)。

点滅時間	充電率
1秒に1回	50%未満
1秒に2回	50%~75%
1秒に3回	75%~90%
点滅が停止し点灯したまま	90%~100%
1秒間点灯し 1秒間消灯する	エラー発生。バッテリーパック およびDCケーブルをセットし 直してください



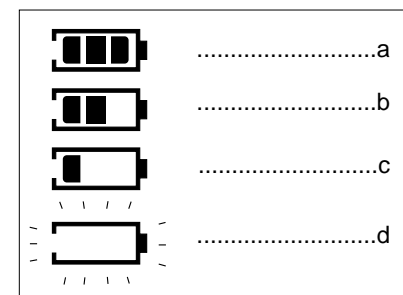
### 充電ランプ

- 充電中は緑色のランプが点滅します。
- バッテリーパックの充電が完了すると、点滅が停止し緑色のランプが点灯したままになります。

## バッテリーレベル表示

・バッテリーレベル表示は、バッテリーパックの電力残量を示しています。

- a. フル充電
- b. 20%～40%使用済み
- c. 40%～80%使用済み
- d. 完全に使用済み(画面が点滅)  
(DVDの電源がまもなくオフになります。すぐにバッテリーを交換してください)



\* 再生時間は使用環境の温度と状態に影響を受けます。

寒冷環境では再生時間が非常に短くなります。説明にある連続再生時間は25℃でフル充電したバッテリーパックを使用して計測しています。実際にDVDを使用する時には、使用環境の温度と状態にバラつきがあるため、バッテリー残量時間がこの説明に記載されたおよその連続再生時間とは異なる可能性があります。

### 注記:

- ・フル充電のバッテリーの動作時間が著しく短くなったら、新しいバッテリーと交換してください。
- ・バッテリーが寿命になると、スクリーンにノイズが発生することがあります。

## 自動車用電源アダプタ

- 本製品をお買いあげいただきありがとうございます。
- 製品をご使用になる前に必ずこの説明書をよくお読みください。

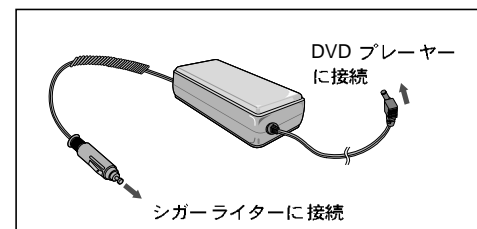
### 以下の注意事項をよくご確認ください

- ・この製品は、負に接地されている自動車でのみ使用することを目的としています。正に接地されている自動車での使用は、火事や誤動作を引き起こすおそれがあります。
- ・本製品を自動車用シガーライターに接続するときは、自動車のエンジンをかけておいてください。(エンジンをかけないで電源アダプタを使用すると、自動車バッテリーのパワーがなくなり、エンジンが始動できなくなることがあります。)
- ・エンジンを入り切りするときは、必ず電源アダプタをシガーライターから取り外してください。
- ・自動車の型式やモデルによってシガーライターの形が異なるため、この製品を使用できないことがあります。
- ・DVD プレーヤーへの電源を供給するためにこの製品を使用する場合、プレーヤーとこの製品とが極めて接近していると画像にノイズが発生することがあります。その場合は、双方の位置を約 10 cm (4 インチ) 離してください。
- ・本製品を使用しているときにカーラジオが聞こえなくなったりノイズが発生したりするようなことがある場合は、電源アダプタをカーラジオから十分に離して下さい。
- ・本製品の分解および改造は行って行わないでください。
- ・落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ・直射日光が当たる場所や高温の場所で使用したり保存することをしないでください。(変形、変色、または故障の原因になることがあります。)
- ・窓を閉じた自動車の中に放置しないでください。
- ・バッテリーの充電に使用しないでください。
- ・250V/5A のヒューズだけを使用するようにしてください。針金や針金と同様のものをヒューズの代わりに使用しないでください。火災を発生させるおそれがあります。ヒューズ交換の詳細については、次ページを参照してください。

### 電源アダプタの使い方

- DVD プレーヤーの電源として使用するには (右図参照)

1. 電源アダプタの電源プラグを自動車のシガーライターに接続します。  
(エンジンがかかっていることを確かめてから使用してください。)
2. 電源アダプタ ケーブルのコンネクタを DVD プレーヤーの電源コンネクタに差し込みます。
3. DVD プレーヤーの電源をオンにしてから使用します。

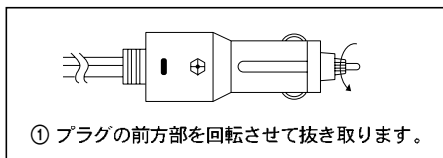


# 自動車用電源アダプタ

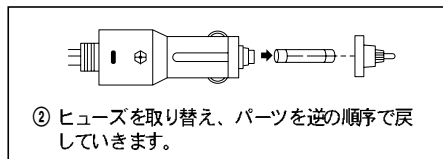
## ヒューズの交換方法

- ・ この製品には、電源アダプタがショートしないようにヒューズが内蔵されています。
- ・ 電源アダプタが正常に動作しない場合は、ヒューズが切れていないかどうかを調べ、必要があればヒューズを交換します。(ヒューズを代えても正常に動作しない場合は、巻末のサービスセンターへご連絡ください。)
- ・ 必ず 250V/5A のヒューズだけを使用するようにしてください。

1. 下図のように、プラグの前方部を回転させて、アダプタからプラグを抜き取ります。



2. ヒューズを正しい定格の新しいものに代え、部品を取り外した順番を逆にたどって組み立てます。



## 製品仕様

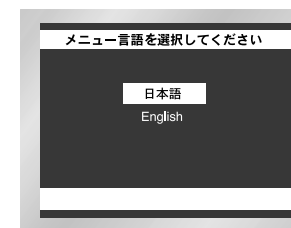
入力電圧	DC12V-DC24V
出力	DC 8.4V 2A
対応自動車	シガーライター付きのDC 12V/24V電源の自動車
動作温度	0°C ~ 40°C
ヒューズ	250V 5A
大きさ	100(L) x 45(W) x 27(H) (単位 : mm)
ケーブル長	シガーライター側 : 435 ± 70 (単位 : mm) DVD側 : 1,450 ± 100 (単位 : mm)
重さ	約 190g

\* 設計および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。

## ディスクの再生

### 再生の前に

最初に「電源」ボタンを押すと、この画面が表示されます。  
「▲▼」ボタンを押して言語を選択し、その後、「決定」ボタンを押してください。  
(本画面は本製品を初めてプラグ接続した時のみ表示されます。)

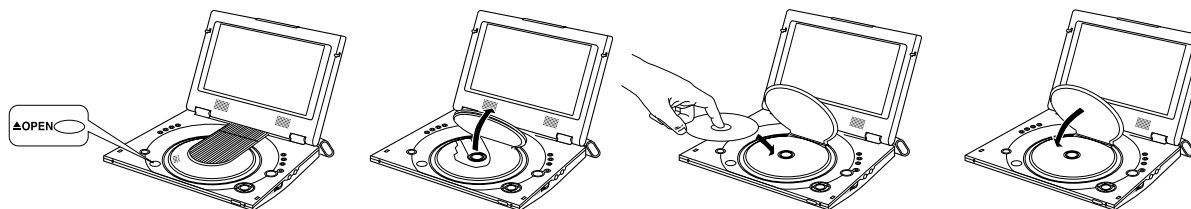


### 再生

1. 「OPEN」ボタンを押して、ディスクカバーを開きます。
  - ・ディスクカバーはおよそ60度の角度に開きます。
  - この範囲を超えた角度にカバーを開けようとししないでください。カバーが破損する原因となります。
2. ディスクを丁寧にトレイに置きます。
  - ・ディスクを正しい位置にパチンとはめて、セットしてください。

**注意事項**

  - ・ディスクのラベルが上向きになるように、ディスクをトレイに置いてください。
3. ディスクカバーを閉じ、カチッと音をさせて閉まるまで「PUSH」と書かれた部分を押してください。



4. 再生の停止。
  - ・再生中に停止(■)ボタンを押して下さい。
5. 再生一時停止。
  - ・再生中に一時停止(II)ボタンを押して下さい。
  - 画面は停止して音が出ません。
  - 再び開始するときは再生(▶)ボタンを押して下さい。



## ディスクの再生

---

6. コマ送り再生(CDは除く)  
再生中に一時停止(II)ボタンを押して下さい。
  - ボタンを押すたびに新しいフレームが表われます。
  - コマ送り再生中は音声が出ません。
  - 再び通常再生に戻す場合は再生(▶)ボタンを押して下さい。
  
7. スロー再生(CDは除く)  
一時停止モードのときに▶▶ ボタンを押して下さい。▶▶ ボタンを押すと1/8,1/4,1/2の中からお好みの速度を選択できます。  
本体でスロー再生をする場合は▶▶▶ ボタンを長押しして下さい。
  - スロー再生中は音声が出ません。
  - 再び通常再生に戻す場合は再生(▶)ボタンを押して下さい。

### リジューム機能

本機は、ディスクの再生を停止した場合、停止した位置を記憶しておいて、再び再生ボタンを押すと、停止したところから再生を再開できるように設計されています。

#### 重要!

- ・ディスクが正しい位置に置かれているかを確認してください。これに従わない場合は、ディスクおよび本DVDプレイヤーが破損する原因となります。
- ・ディスクトレイ上でディスクが上下逆さまに置かれている場合、またはDVDの地域番号がサポートされていない場合は、「No Disk」と画面に表示されます。

#### 注記:

- ・一時停止モードが5分間続くと、ディスクの再生を停止します。
- ・1分以上停止モードになっていると、スクリーンセーバー機能が作動します。
- ・この⊙アイコンはボタンが間違っただけを示すものです。
- ・ディスクが完全に停止するまで動かさないで下さい。
- ・電源を切る場合は、本体の電源ボタンを1秒間程度、長押しして下さい。

## 検索およびスキップ機能の使用

再生中、チャプターまたはトラックを検索したり、スキップ機能によって次の選択部分にジャンプできます。

### チャプターまたはトラックを通した検索

再生中にリモコンの早送り（▶▶）、巻戻し（◀◀）ボタンを押して下さい。

- ・本体で操作する場合は、早送り（▶▶）、巻戻し（◀◀）ボタンを長押しして下さい。
- ・サーチ時の速度は以下のように変更できます。

DVD	2X, 4X, 8X, 16X, 32X, 128X
VCD	4X, 8X
CD	2X, 4X, 8X

### トラックをスキップする

再生中、「次へスキップ」（▶▶）または「逆スキップ」（◀◀）ボタンを押してください。

- ・DVDを再生している場合、「次へスキップ」ボタンを押すと次のチャプターに移動します。  
「逆スキップ」ボタンを押すと、チャプターの冒頭に移動します。  
もう一度ボタンを押すと、一つ前のチャプターの冒頭に移動します。
- ・VCDやCDを作動させるとき、間違っ次スキップボタンを押すと次のトラックに移動します。  
逆スキップボタンを押すとトラックの開始に移動します。  
もう一度押すと以前のトラックに移動します。
- ・VCDの再生中に1トラックが15分を超える場合、「次へスキップ」ボタンを押すと5分先に進みます。「逆スキップ」ボタンを押すと5分前に戻ります。

## 表示機能

### DVD/VCD/CD の再生中に

1. 再生中にリモコンの「表示」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使って希望する項目を選択します。
3. 「◀▶」ボタンを使って、希望する設定を行います。
4. この画面を消すには、「表示」ボタンを再度押します。



ディスクに2つ以上のタイトルがある場合に、希望するタイトルにアクセスするために使用します。たとえば、DVD に2つ以上のムービーがある場合、各ムービーは識別されます。



ほとんどのDVD ディスクは、特定の場面を素早く検索できるようにチャプタに分けて録音されています。



希望する時間に再生を開始できます。参照する開始時間を入力しなければなりません。



フィルムのサウンドトラックの言語を参照します。この例では、サウンドトラックは English 5.1CH で再生されます。DVD ディスクには、最大 8 つの異なるサウンドトラックを記録できます。

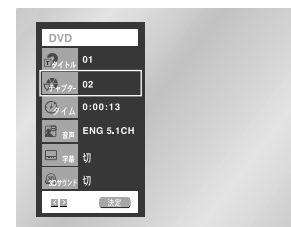


ディスクの使用可能なサブタイトル言語を参照します。サブタイトルの言語を選択できます。また、必要なら、サブタイトルを画面から消すこともできます。DVD ディスクには、最大 32 の異なるサブタイトルを記録することができます。



サラウンド効果は、2つの正面のスピーカーを使用することで生成されます。

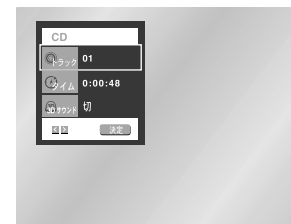
#### DVD



#### VCD



#### CD



## ディスクメニューおよびタイトルメニューの使用

### ディスクメニューの使用

1. DVD ディスクの再生中に、リモコンの「メニュー」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使って「ディスクメニュー」を選択し、次に「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。



### タイトルメニューの使用

1. DVD ディスクの再生中にリモコンの「メニュー」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使って、「タイトルメニュー」を選択し、次に「◀」または「決定」ボタンを選択します。



#### 注記:

- ・ディスクによっては、タイトルメニューおよびディスクメニューが動作しないことがあります。
- ・タイトルメニューは、少なくとも2つのタイトルがディスクにある場合にのみ表示されます。
- ・タイトルメニューおよびディスクメニューは、リモコンの「タイトルメニュー」ボタンおよび「ディスクメニュー」ボタンを使って、使用することもできます。

# Functionメニューの使用

## Function メニュー の使用

1. 再生中に「メニュー」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使って Function まで移動し、次に「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
3. Function の選択画面では、表示、ズーム、マーカー、リピートおよびEZ ビューが表示されます。
  - 表示 (34 ページ参照)
  - ズーム (45 ページ参照)
  - マーカー (44 ページ参照)
  - リピート (37 ページ参照)
  - EZ ビュー (39~40 ページ参照)
4. 「▲▼」ボタンを使って、5 つの機能のうちの 1 つを反転させます。次に、「▶」ボタンまたは「決定」ボタン を押してその機能にアクセスします。



### 注記:

- ・ リモコンの各機能のボタンを使って、これらの機能を直接選択することもできます。

## リピート再生

現在のトラック、チャプター、タイトル、選択されたセクション(A-B) を繰り返し再生します。

### DVD の再生中に

1. リモコンの「リピート」ボタンを押します。リピート再生選択画面が表示されます。
2. 「◀▶」ボタンでチャプター、タイトル、またはA-B を選択します。

A-B のリピート再生について

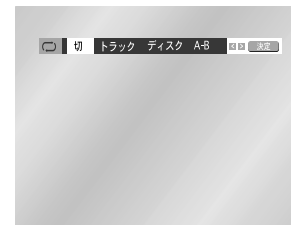
- ・「リピート」ボタンを押します。「◀▶」ボタンで画面の A-B を選択するか、あるいはリモコンの「A-B」ボタンを使います。
- ・リピート再生を開始する地点で「決定」を押します(A)。 B が自動的に反転されます。
- ・リピート再生を中止する地点で「決定」を押します(B)。
- ・リピート設定を解除しない限り、設定されたA-B を繰り返します。
- ・A-B 間リピート機能では(A)ポイントを決定してから 5 秒以内でのリピート再生はできません。  
この機能をご使用の際は(A)ポイントを決定し、5 秒以上経過後に(B)ポイントを決定してください。

3. 「決定」を押します。
4. 一般再生モードに戻るには、「リピート」ボタンを押して「◀▶」ボタンで「切」を選択するか、「クリア」ボタンを押します。

DVD



VCD/CD



### 注記:

- ・DVD の場合はチャプターやタイトル毎に再生を繰り返します。
- ・CD や VCD の場合はディスクやトラック毎に再生を繰り返します。
- ・ディスクによってはリピート機能が使用できない場合もあります。

## スローリピート再生

---

### DVD をスローリピート再生するには

スポーツ、ダンス、楽器演奏などのシーンを、ゆっくりと繰り返して再生したいときに便利な機能です。

1. 「再生/一時停止」ボタンを押します。
2. 「早送り」ボタンを押してノーマルの 1/8X、1/4X、1/2Xの速度を選択します。
3. 「リピート A-B」ボタンを押してスタートしたいポイントを選択します。(A)
4. 「リピート A-B」ボタンを押して終了したいポイントを選択します。(B)

#### **注記:**

- ・ 選択した速度でAからBのみ繰り返し再生されます。
- ・ 機能を終わらせるときは、「クリア」ボタンを押します。
- ・ A-ポイントを指した後、通常速度（表示窓に示されるタイム）で4秒過ぎた時だけB-ポイントが明示されます。それまではBポイントを選択できません。

## 縦横比の調整 (EZ View)

### 縦横比を使って再生するには (DVD)

「EZビュー」ボタンを押します。

- ・ ボタンを繰り返し押すと画面のサイズが変化します。
- ・ 画面のズームモードの動作は、初期の設定メニューの画面設定に応じて変化します。
- ・ 「EZビュー」ボタンの正確な操作を確実にを行うには、初期の設定で正しい縦横比を設定する必要があります (54 ページを参照)。

### 16:9 TV を使用している場合

#### ① 縦横比が 16:9 のディスク再生時について

- ・ **ワイドスクリーン**  
縦横比 16:9 で DVD タイトルのコンテンツを表示します。
- ・ **スクリーンフィット**  
画面の上部および底部が切り取られます。縦横比 2.35:1 のディスクを再生する場合、画面の上部および下部の黒いバーが消えます。映像が上下に伸ばされて表示されます。  
(ディスクの種類によっては、黒いバーが完全に消えないことがあります。)
- ・ **ズームフィット**  
画面の上下左右が切り取られて、画面の中央部分が拡大されます。

#### ② 縦横比が 4:3 のディスク再生時について

- ・ **ノーマルワイド**  
縦横比 16:9 で DVD タイトルのコンテンツを表示します。映像が左右に伸ばされて表示されます。
- ・ **スクリーンフィット**  
画面の上下が切り取られて、フルスクリーンが表示されます。映像が上下に伸ばされて表示されます。
- ・ **ズームフィット**  
画面の上下左右が切り取られて、中央部分が拡大されます。
- ・ **バーティカルフィット**  
4:3 DVD が 16:9 TV で表示される場合、ピクチャが横に伸ばされて表示されるのを防ぐために、画面の左右に黒いバーが表示されます。



## 縦横比の調整 (EZ View)

---

### 4:3 TV を使用している場合

- ① 縦横比が 16:9 のディスクについて
  - ・ 4:3 レターボックス  
縦横比が 16:9 で DVD タイトルのコンテンツを表示します。  
画面の上部および下部に黒いバーが表示されます。
  - ・ 4:3 パンスキャン  
画面の左右が切り取られて、16:9 画面の中央部が表示されます。
  - ・ スクリーンフィット  
画面の上下が切り取られて、フル スクリーンが表示されます。  
ピクチャが上下に伸ばされて表示されます。
  - ・ ズームフィット  
画面の上下左右が切り取られて、中央部が拡大されます。
- ② 縦横比が 4:3 のディスクについて
  - ・ ノーマルスクリーン  
縦横比 4:3 で DVD タイトルのコンテンツを表示します。
  - ・ スクリーンフィット  
画面の上下が切り取られて、フル スクリーンが表示されます。ピクチャが上下に伸ばされて表示されます。
  - ・ ズームフィット  
画面の上下左右が切り取られて、中央部が拡大されます。



#### 注記:

- ・ 機能の動作は、ディスクの種類によって異なります。



## 音声言語の選択

「音声」ボタンによって、簡単に音声言語を選択できます。

### 「音声」ボタンの使用

1. 「音声」ボタンを押してください。
2. 「 
」ボタンを使用してDVDから任意の言語を選択してください。

  - ・音声言語は略称で表示されます。

3. 「 
」ボタンを使用してステレオ、右スピーカー、左スピーカーを選択してください。  
(VCD/CDの場合)

#### 注記:

- ・本製品は、ディスクにどの言語がコード化されているかに依存しており、すべてのDVDで作動するとは限りません。
- ・1枚のDVDディスクには最大8種類の音声言語を含むことができます。
- ・DVDを再生するたびに同じ音声言語を使用する方法 52ページの「言語機能の設定」を参照してください。

#### DVD



#### VCD/CD



## 字幕言語の選択

「字幕」ボタンを使用して、簡単に字幕を選択できます。

### 「字幕」ボタンの使用

1. 「字幕」ボタンを選択してください。
2. 「◀▶」ボタンを使用して、字幕の言語を選択してください。
3. 「▲▼」ボタンを使用して、字幕表示の有無を決定してください。
  - 初期状態では、字幕は画面に表示されません。
  - 字幕言語は略称で表示されています。



### 注記:


- ・ 本製品は、ディスクにどの言語がコード化されているかに依存しており、すべてのDVDで作動するとは限りません。
- ・ 1枚のDVDディスクには最大32種類の字幕言語を記録することができます。
- ・ DVDを再生するときに同じ字幕言語を使用する方法 52ページの「言語機能の設定」を参照してください。

## カメラアングルの変更

---

複数のアングルが収録されているDVDの場合、アングルを切り換えることができます。

### 「アングル」ボタンの使用

「アングル」ボタンを押して、「アングル」(  ) マークが画面の上左隅に表示されるかどうかを確認します。

1. 「アングル」マークが表示された場合、「アングル」ボタンを押すと、画面の上左隅に「アングル」選択アイコンが表示されます。
2. 「◀▶」ボタンを使用して、任意のアングルを選択してください。
3. 画面表示を消去するには、「アングル」ボタンを再度押してください。

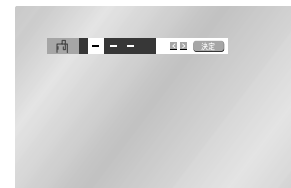


## マーカー機能の使用

マーカー機能によってDVDまたはVCDの部分を選択すると、選択部分呼び出すことができます。

### マーカー機能の使用(DVD/VCD)

1. 再生中、リモコンの「マーカー」ボタンを押してください。  
マーカーアイコンが表示されます。
2. 「◀▶」ボタンを使用して、マーカーアイコンに移動します。
3. マークをつけたい場面に到達したら、「決定」ボタンを押してください。  
アイコンが番号に変化します(1、2、または3)。
4. 「マーカー」ボタンを押して、画面表示を消去します。



### マークをつけた場面の呼び出し

1. 再生中、リモコンの「マーカー」ボタンを押してください。
2. 「▶▶」ボタンを使用して、マークをつけた場面を選択してください。
3. 「再生」「▶」ボタンを押して、マークをつけた場面をスキップしてください。



### マークの消去

1. 再生中、リモコンの「マーカー」ボタンを押してください。
2. 「▶▶」ボタンを使用して、削除したいブックマーク番号を選択してください。
3. 「クリア」ボタンを押して、マーカー番号を削除してください。  
「マーカー」タンを押して、画面表示を消去します。

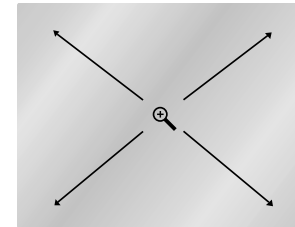
#### 注記:

- ・一回で最大3場面までマークを付けられます。
- ・ディスクによっては、マーカー機能が作動しない可能性があります。

## ズームおよび3D音声機能の使用

### ズーム機能の使用(DVD/VCD)

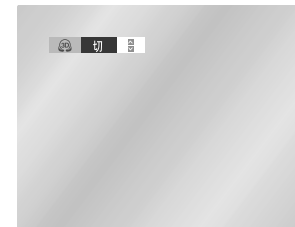
1. 再生または一時停止モードの間に、リモコンの「ズーム」ボタンを押してください。  
虫眼鏡のアイコンが画面上に表示されます。
2. 「▲▼」または「◀▶」ボタンを使用して、拡大したい部分を選択してください。
3. 「決定」ボタンを押してください。
  - 「決定」を押すと、2倍/4倍/2倍/標準の順に拡大されます。(DVD)
  - 「決定」を押すと、2倍/標準の順に拡大されます。(VCD)



### 3D音声機能の使用

バーチャルサラウンド効果は、ディスク内容に依存しています。本製品をステレオシステムに接続すると、音質が向上して迫力あるサラウンド効果が発揮されます。  
これはアナログ出力を通じて、2チャンネルのステレオと一緒に本DVDプレイヤーを使用している場合に便利な機能です。  
(LPCMまたはDTSで録音されたディスクでは作動しません。また、「デジタル音声出力」が設定メニューで「ビットストリーム」に設定されている場合、3D音声機能が作動しなくなります。)

1. 再生中、3Dボタンを押してください。3D音声のマークが画面に表示されます。  
(「デジタル音声出力」が「PCM」に設定されているか確認してください。)
2. 「▲▼」ボタンを押して、3D音声機能を入または切にしてください。



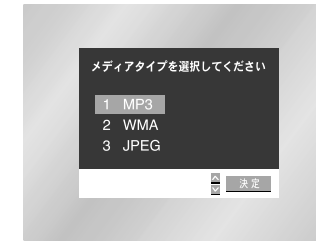
#### 注記:

- ・3D音声は、ドルビーサラウンドまたはドルビーデジタルを使用して録音したディスクでのみ可能です。  
しかし、これらのディスクの中には、リアチャンネル音声信号を含まないものがあります。
- ・ディスクによっては、ズームおよび3D音声機能が作動しない場合があります。

## MP3/WMA 再生時の注意事項

MP3ディスクが本DVDプレイヤーに挿入されると、最初のフォルダーにある最初の曲が再生されます。

- ふたつ以上のデータ形式がある場合は、再生したい項目を選択した後、決定して下さい。
- 再生中に音楽メディアを変更するには、停止 (■) ボタンを二回押してディスクメニューボタンを押して下さい。



### MP3 再生機能

1. 最初のソング ファイルを再生しているときに、ミュージック フォルダ メニューが画面の右側に表示されます。同時に 8 個までのミュージック フォルダを表示することができます。9 個以上のミュージック フォルダがディスクにある場合は、「◀▶」ボタンを押してそれらのフォルダを画面に表示します。
2. 「▲▼」ボタンを使って音楽フォルダを選択し、「決定」(画面上では「決定」と英語表記)を押します。「▲▼」ボタンをもう一度押して曲を選択します。「決定」を押すと選択された曲が再生されます。



#### 注記:

- 繰り返して音楽を聴きたいときはREPEATボタンを押し、止めるときはもう一度押して下さい。

## MP3/WMA 再生時の注意事項

### CD-R MP3/WMA ディスク

CD-R/MP3 または WMA のディスクを再生している場合は、前記 CD-R に関するすべての推奨と、以下のコメントに従ってください。





- **ISO 9660 または JOLIET フォーマットのMP3やWMAファイルを使用してください。**  
ISO 9660 フォーマットまたはJoliet MP3やWMA ファイルは、Microsoft 社のDOS およびWindows、Apple 社のMac に対応しています。現在この2 つが一般的に使用されているフォーマットです。
- **MP3やWMA ファイル名は8 文字以下、拡張子は ".mp3 .wma" に設定してください。**  
通常ファイル名は、タイトル.mp3やタイトル.wma の形式です。ファイル名を編集する際にはスペースや (./\,=,+)などの特別文字を含まない 8 文字以下の名前にします。
- **MP3 ファイルを記録(エンコード)する際には、転送レートを128 kbps以上に設定し記録してください。**  
MP3 の音質は基本的に記録(エンコード)時の転送レートによって異なります。オーディオCDの音質には、128kbps~160kbpsまでのサンプリングレートが必要です。ごくまれに192kbps以上の高い転送レートでより良い音質を得られる場合があります。
- **WMA ファイルを録音している場合は、64Kbps 以上のデコンプレッション転送速度を使用します。**  
WMA ファイルの音質は、基本的にユーザーが選ぶコンプレッション/デコンプレッション速度に依存します。オーディオ CD の高品質サウンドを確保するには、アナログ/デジタルのサンプリング レート、言い換えると WMA フォーマットへの変換、が最低 64Kbps から最大 192Kbps 必要です。  
ファイルのデコンプレッションが、64Kbps 未満または 192Kbps を超えていると、ファイルは適切に再生されません。
- **著作権で保護された MP3 ファイルのコピーはできません。**  
特定の "保護された" ファイルは違法なコピーを防止するため暗号化およびコードにより保護されています。以下の種類がこのファイルに相当します： Windows Media™ (Microsoft Inc. の登録商標です) および SDMI™ (SDMI Foundation の登録商標です)。これらのファイルをコピーすることはできません。
- **重要： 上記の注意事項はこのDVDプレイヤーが正しく MP3 ファイルを再生すること、または音質の保証をするものではありません。**  
一部のライティングソフトやドライブで MP3 ファイルが CD-R に記録された場合、これらのファイルが DVD プレイヤーで正しく再生されない場合があります。(音質の低下やプレイヤーがファイルを読み込まないなど)
- このユニットは、ディスク 1 つにつき最大 500 のファイルと 300 のフォルダを再生できます。






## ピクチャCDの再生

1. ディスク トレイを開きます。
2. ディスクをトレイに入れます。  
- ラベル付きの面を上向きにしてディスクを入れます。
3. トレイを閉じます。  
- トレイが閉じられると、画面は以下のようになります。

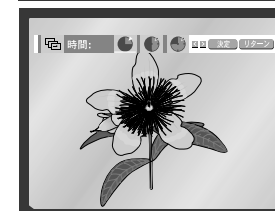
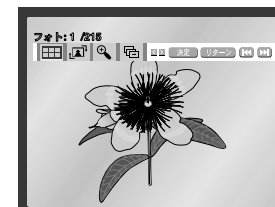
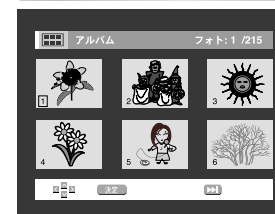
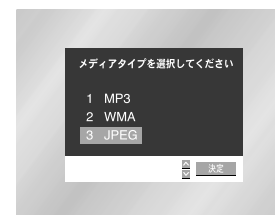
- メニューの JPEG を選択してフォト CD を表示します。
- リモコンの「▲▼」ボタンまたは「◀▶」ボタンを使って、表示したいピクチャを選択し、「決定」ボタンを押します。(スライドショーモードでそれを再生したい場合は、再生(▶)ボタンを押します。)
- 次の6枚のピクチャを見るには、「スキップ」▶▶ボタンを押します。
- 前の6枚のピクチャを見るには、「スキップ」◀◀ボタンを押します。

-  : アルバム画面に戻ります。  
メニューを再度表示するには、リモコンの「▲▼」ボタンまたは「◀▶」ボタンを押します。
-  : 「決定」ボタンを押すごとに、ピクチャが時計回りに90度回転します。
-  : 「決定」ボタンを押すごとに、ピクチャが最大4Xまで拡大されます。(標準→2X→4X→2X→標準)
-  : ユニットがスライドショーモードになります。
- 「リターン」ボタンを押してアルバム画面に戻ります。
- スライドショーを開始する前に、ピクチャの間隔を設定してください。

-  : このアイコンを選択し、決定を押すと、ピクチャの間隔は自動的に約6秒に変わります。
-  : ピクチャの間隔が自動的に約12秒に変わります。
-  : ピクチャの間隔が自動的に約18秒に変わります。
- ファイルサイズによっては、画像間の間隔はマニュアルの記載時間より長くなったりまたは短くなる場合があります。
- 現在再生中のメディアを変更するには、「停止」(■)ボタンを2回押し、次に「ディスクメニュー」ボタンを押します。
- リモコンのボタンが60秒の間に押されないと、メニューが消えて選択した項目が再生されます。

### 注記:

- 「タイトルメニュー」ボタンを押して、アルバム画面に戻ります。
- 「リターン」ボタンを押して、スライドショーに戻ります。
- リモコンのボタンが10秒の間に押されないと、メニューが消えます。  
メニューを再度表示するには、リモコンの「▲▼」ボタンまたは「▶▶」ボタンを押します。



## ピクチャCDの再生

---

### CD-R JPEG ディスク

- ".jpg" 拡張子および ".JPG" 拡張子が付いたファイルだけが再生可能です。
- ファイナライズしていないと、再生開始により多くの時間がかかります。また、記録ファイルの中で再生されないファイルがでてくることもあります。
- ISO 9660 または Joliet フォーマットの JPEG ファイルを含む CD-R ディスクだけが再生可能です。
- JPEG ファイルの名前は、8 文字以下でなければなりません。スペースおよび特殊文字 (. / = +) は使用できません。
- 連続して書き込まれたマルチセッションディスクだけが再生可能です。マルチセッションディスクにブランクのセグメントがあると、ディスクはブランクのセグメントのところまでしか再生できません。
- 最大 500 の画像を 1 枚の CD に記録できます。
- Kodak Picture CD だけが再生可能です。
- Kodak Picture CD を再生している場合は、ピクチャ フォルダの JPEG ファイルだけが再生可能です。
- Kodak Picture CD 以外のピクチャディスクは、再生開始により多くの時間がかかったり、まったく再生できないことがあります。
- 1 枚の Disc のファイル数が 500 を超える場合は、500 の JPEG ファイルだけが再生可能です。
- 1 枚の Disc のフォルダ数が 300 を超える場合は、300 のフォルダの中の JPEG ファイルだけが再生可能です。

## 設定メニュー（初期設定）

設定メニューでは、DVDプレーヤーの言語やパレンタルの等級レベルの設定、またはお使いのテレビ画面のタイプに合わせる調整ができます。

- 再生していない状態でリモコンの「メニュー」ボタンを押します。「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「◀」または「決定」ボタンを押します。
  - 言語設定**：言語の設定します。
  - 音声設定**：音声を設定します。(53ページ参照)
  - 画面表示設定**：画面を設定します。(54ページ参照)  
表示する画面タイプを選択します。
  - パレンタル設定**：視聴制限を設定します。(55ページ参照)。  
子供が暴力、アダルトなどのような不適当な映画を見ないように、親が必要なレベルを設定します。
- リモコンの「▲▼」ボタンで項目を選択します。
- 「決定」ボタンでサブ画面へ移動します。  
設定が終了したら「メニュー」ボタンをもう一度押して終了します。

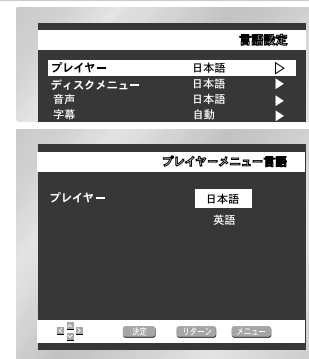


## 言語設定

プレイヤーメニュー言語、ディスクメニュー言語、音声、そして字幕言語を設定すれば、再生する度に自動的に起動します。

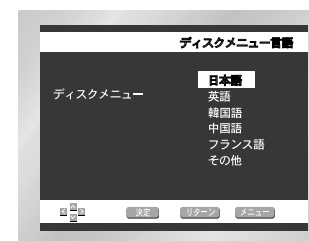
### プレイヤーメニュー言語を設定する

1. 再生していない状態で「メニュー」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「◀」または「決定」ボタンを押します。
3. 「▲▼」ボタンを使って「言語設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
4. 「▲▼」ボタンを使って「プレイヤー」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
5. 「▲▼」ボタンで「日本語」を選択します。
6. 「決定」ボタンを押します。
  - ・「日本語」が選択されれば、画面は「設定メニュー」に戻ります。
  - ・「言語設定」画面を消す場合は、「リターン」ボタンまたは「左」ボタンを押します。



### ディスクメニュー言語を設定する

- ディスクメニュー画面のテキスト言語を変更する機能です。
1. 再生していない状態で「メニュー」ボタンを押します。
  2. 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
  3. 「▲▼」ボタンを使って「言語設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
  4. 「▲▼」ボタンを使って「ディスクメニュー」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
  5. 「▲▼」ボタンで「日本語」を選択します。
    - ・一覧に言語がない場合は「その他」を選択します。
  6. 「決定」ボタンを押します。
    - ・「日本語」が選択されれば、画面は「設定メニュー」に戻ります。



# 言語設定

## 音声言語を設定する

1. 再生していない状態で「メニュー」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「▶」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
3. 「▲▼」ボタンを使って「言語設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
4. 「▲▼」ボタンを使って「音声」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
5. 「▲▼」ボタンで「日本語」を選択します。
  - ・基本サウンドトラック言語をディスクに録画された言語に設定する場合は、「オリジナル」を選択します。一覧に言語がない場合は「その他」を選択します。
6. 「決定」ボタンを押します。
  - ・「日本語」が選択されれば、画面は「設定メニュー」に戻ります。



## 字幕言語を設定する

1. 再生していない状態で「メニュー」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
3. 「▲▼」ボタンを使って「言語設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
4. 「▲▼」ボタンを使って「字幕」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
5. 「▲▼」ボタンで「自動」を選択します。
  - ・「自動」を選択すればディスクの基本言語が表示されます。
  - ・一覧に言語がない場合は「その他」を選択します。
  - ・一部のディスクには、初期言語として選択した言語がない場合もあります。ディスクに選択した言語が収録されていない場合はディスクで設定されている言語が選択されます。
6. 「決定」ボタンを押します。
  - ・「字幕言語」が選択されると、画面は「設定メニュー」に戻ります。



### 注記:

- ・ 選択された言語がディスクの言語と違う場合は、以前の言語が選択されます。
- ・ 設定中に、「設定メニュー」画面を消したり、メニュー画面に戻る場合は、「リターン」ボタンまたは「左」ボタンを押します。

## 音声設定

1. 再生していない状態で「メニュー」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「▶」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
3. 「▲▼」ボタンを使って「音声設定」を選択し、「▶」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
4. 「▲▼」ボタンで選択し、「▶」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。

### ① デジタル音声出力

PCM : PCM(2チャンネル)音声に変換します。アナログ音声出力を使用する場合は、PCMを選択してください。  
ビットストリーム : ドルビーデジタルビットストリーム(5.1チャンネル)に変換します。デジタル音声出力を使用する場合は、ビットストリームを選択してください。

**注記:** 正しいデジタル出力を必ず選択してください。 そうしないと音声が聞こえなくなります。

### ② DTS

1. 切 : デジタル信号が出力になりません。
2. 入 : デジタル出力時に、DTSビットストリームを出力します。  
DTSデコーダー対応アンプに接続する場合は、DTSを選択してください。

### ③ DLレンジ(調整) : ダイナミックレンジ (小さい音と大きい音との音量差)を抑えることができます。

1. 入 : ダイナミックレンジを抑えて再生します。小音量で楽しみたいときに音が聞きとりやすくなります。
2. 切 : DVDに記録されている通りに再生します。

### ④ PCM 出力

- 入 : プレーヤーに接続されたアンプが96KHz 対応でない場合に、これを選択します。  
この場合、96KHz のシグナルは48KHz に変換されます。  
切 : プレーヤーに接続されているアンプが96KHz 対応である場合に、これを選択します。

### 注記:

- 設定中に、「設定メニュー」画面を消したり、メニュー画面に戻る場合は、「リターン」ボタンまたは「左」ボタンを押します。
- DOLBYの使用許可に基づいて製造されています。  
DOLBYや二つのDシンボルはDOLBY研究所の商標です。
- 「DTS」と「DTS Digital Out」は、Digital Theater Systems, Inc.の商標です。



## 画面設定

1. 再生していない状態で「メニュー」ボタンを押します。
2. 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
3. 「▲▼」ボタンを使って「画面表示設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
4. 「▲▼」ボタンで選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。

### ① TV画面形状 (16 ページ参照)

お持ちのテレビのタイプによっては、画面比率(アスペクト比)を調整する必要があります。

#### 4:3レターボックス:

テレビが4:3の画面であっても、16:9の画面のDVDを見る場合はこれを選択します。黒いバーが画面の上と下に表れます。

#### 4:3 パンスキャン:

テレビが4:3であっても画面全体で見る場合はこれを選択します。(映画画面の左右の一番端は削除されます。)

#### 16:9 ワイド:

ワイド画面のテレビでは16:9の画面が全部見えます。

### ② 静止画調整

静止画調整では画面の揺れを押さえて、小さいテキストをより鮮明に表示します。

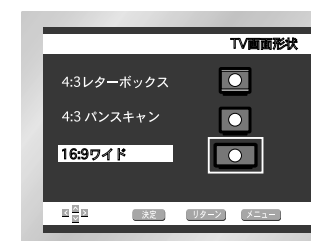
フィールド : 静止画状態のとき画像のブレをなくします。

フレーム : 通常モードです。

自動 : 「自動」が選択されている場合は、「フィールド/フレーム」モードを自動的に切り替えます。

### ③ 画面表示

画面に出る機能表示をオンまたはオフする時に使います。



## パレンタルの設定

パレンタルは、等級が指定されているDVDで利用できます。家族が見るDVDの視聴制限を管理できます。当モデルには8等級レベルがあります。

1. 再生していない状態で「メニュー」ボタンを押して、「設定メニュー」画面を表示します。
2. 「▲▼」ボタンを使って「設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
3. 「▲▼」ボタンを使って「パレンタル設定」を選択し、「◀」ボタンまたは「決定」ボタンを押します。
4. パスワードを使いたい場合は「◀」または「決定」を使用して「はい」を選択します。「パスワードを入力して下さい」画面が表示されます。
5. パスワードを入力すると、確認のための「パスワード再入力」画面が表示されます。もう一度パスワードを入力します。「パレンタル」画面が表示されます。

### 等級レベルの選択方法は？

「パスワード使用」が「はい」に設定されている場合にのみ、「等級レベル」が利用できます。

「▲▼」ボタンで「等級レベル」を選択して、「決定」を押します。

- ・「▲▼」ボタンでレベル(例えば、レベル6)を選択して、「決定」を押します。

この場合、レベル7のディスクは再生できません。

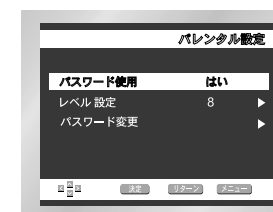
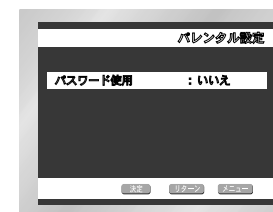
プレイヤーのロックを解除するためには、「◀」ボタンまたは「決定」ボタン「いいえ」を選択します。

### パスワードの変更

- ・「▲▼」ボタンで「パスワード変更」を選択すると、「パスワード変更」画面が表示されます。
- ・新しいパスワードを入力して、確認のために同じパスワードをもう一度入力します。

### 注記:

- ・ 設定中に、「設定メニュー」画面を消したり、メニュー画面に戻る場合は、「リターン」ボタンまたは「左」ボタンを押します。
- ・ パスワードを忘れた場合は、「故障かな?と思ったら」の「パスワードを忘れた」を参照してください。





## 警告

### 本製品使用上の注意事項

- 磁気を帯びた環境を避けてください。  
本製品を強度の蛍光灯の下、車の中、テレビまたは磁気のある物体の近辺で使うと、録画した画像を劣化させる可能性があります。
- 使用後にはディスクを取り出し、本製品の電源をオフにするか、あるいはバッテリーパックを必ず取り出してください。
- 本製品を放送局または送電塔の近くで使用すると、干渉によって映像が歪む可能性があります。
- 本製品を落としたり、強い振動または衝撃を与えないでください。
- ランプの近くに本製品を置かないでください。  
白熱電球からの熱は、変形または誤作動の原因になります。
- 航空機上での電気装置使用規制に関する規則を常に守ってください。
- 本製品を高温および湿気にさらさないでください。  
本製品の操作が可能な気温の範囲は10°C~30°C、湿度の範囲は30%~80%です。  
本製品を直射日光にさらしたり、窓の閉じた車内に置いたりしないでください。ケースおよび回路の変形だけでなく、火災・けがの原因にもなります。
- 水、砂、埃、その他の異物が本製品に入らないようにしてください。煙、蒸気、または湿気のある場所で本製品を使用すること、または保管することを避けてください。  
誤作動またはピックアップレンズにかびが生える原因になります。本製品は通気のいい場所に置いてください。
- 本製品を寒冷な環境で使用する場合、電源をオンにした直後に、カラー液晶画面が見易い状態にならない可能性があります。  
これは誤作動ではありません。本製品を気温10°C以下で操作しないでください。
- ディスクの挿入取り出し中または本製品の清浄中に、決してピックアップレンズにひっかき傷をつけないようにしてください。  
誤作動の原因になります。

## 警告

---

### 本製品を移動する場合

- 移動のために梱包する前に、ディスクを本製品から取り出しているか必ず確認してください。  
本製品を使用しない時にも、ディスクを本製品から取り出し、電源をオフにすることをお奨めします。

#### 電力の節約

- 本DVDプレイヤーを使用しないときには、電源をオフにすることをお奨めします。長期間にわたって使用しない予定の場合は、壁付きコンセントから電源コードを引き抜いてください。

#### 液晶画面の保守

- 画面を清潔に保つには、電源をオフにした後、柔らかい布で拭いてください。

#### 液晶画面について

- 液晶パネルの全画素の0.01%には何らかの欠陥（常時点灯や不点灯）が起きることがありますが、これは故障ではありません。

## 警告

### バッテリーパック使用に関する注意事項

#### 危険!

バッテリーパックを使用する場合は、必ず下記の安全上の情報に従ってください。これに従わない場合、電気ショート、加熱、発煙、火事、本製品の破損の原因となります。

1. いかなる方法でもバッテリーパックを分解または改造しないでください。金属製の物体でバッテリーパックの端子に触れないでください。
2. いかなる金属製の物質もバッテリーパックの内部に入らないようにしてください。
3. バッテリーパックを直射日光下、車のダッシュボード、高温の場所に置かないでください。
4. バッテリーパックを水、炎、熱にさらさないでください。
5. バッテリーパックを充電するときは、必ず本体付属のACアダプターを使用してください。
6. 本バッテリーパックは本携帯用DVDプレイヤー専用に設計されています。他の機器には使用しないでください。

#### 警告!

1. 落としたり、強い振動を与えないでください。
2. お子様の手が届かない場所に置いてください。
3. バッテリーパックから液体が漏れることがあり、これは目に有害です。この液体が目に入ったら、直ちに大量の流水で目を洗い、速やかに医師の診断を受けてください。液体が皮膚または衣服に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。

#### 注意!

1. バッテリーパックを使用しないときは、取り外して涼しい場所に保管してください。
2. 再充電中にACアダプターまたはバッテリーパックを長時間にわたって触らないでください。低温火傷の原因となります。
3. バッテリーパックを、煙、蒸気、湿気、埃にさらさないようにしてください。
  - バッテリーパックを台所、暖房機、その他の煙または蒸気が発生する場所に置かないでください。火災感電の原因となります。
  - 直射日光、暖房機、または車の中など高温の場所を避けてください。爆発または火災の原因となります。電気ショート、過熱、煙、火災、本製品の破損を招く可能性もあります。
4. バッテリーパックを0°C未満または30°C超の気温で使うと、バッテリー寿命を短縮する原因となります。

## 警告

---

再充電後は、バッテリーパックを別に保管してください。

- 本バッテリーパックはリチウムイオンバッテリーです。使用中でなくても、電力が徐々に消耗されます。フル充電したバッテリーパックを使用してください。
- 充電ランプが緑のままになるまで再充電してください。バッテリーパックの部分的な充電は、バッテリーの全体的な寿命を短縮します。

### バッテリーパックの充電に関する注意事項

- 周囲の気温が10°C～30°Cの範囲にある状態で充電してください。周囲が低温の状態での充電は、充電時間を長引かせ、バッテリーパックの容量を減らします。高温の状態では、バッテリーパックをフル充電できません。
- 本DVDプレイヤーが過熱、およびバッテリーパックの内部温度が一定の水準に到達すると、バッテリーパックを充電できなくなります(ランプが素早く点滅したあと、点灯しなくなります)。その場合はバッテリーパックを取り外してください。内部温度が安全な水準に戻れば、自動的に充電が開始されます。
- 再充電中または使用中には、バッテリーパックが暖かくなります。これは正常な現象であり、問題ではありません。熱いバッテリーパックは充電に時間がかかる、またはまったく充電されない可能性があります。充電の前に、バッテリーパックを冷やしてください。

### バッテリーパックの寿命および使用

- バッテリーパックの寿命には制限があります。使用中でなくても、電力は徐々に消費されています。異なる保管条件によって変動しますが、1年間未使用で保管されたバッテリーパックの寿命は、そうでないものに比べて非常に短くなります。
- 気温が10°Cより低い場合、バッテリーパックの総稼働時間が、そうでない場合と比べて非常に短くなります。バッテリーパック内部の化学作用によって、電力が流出します。非常に低温の環境では、この化学作用が妨害されて、総稼働時間が短縮される可能性があります。

### 注意事項

- 必ず本DVDプレイヤー専用設計されたバッテリーパックのみを使用してください。

### 注記:

- 本機を使用しない時には、常に電源をオフにして、バッテリーパックを節約します。ACアダプターが本製品に接続されている場合は、電源をオフにした本製品を使用してバッテリーパックを充電してください。

## 警告

---

### バッテリーパックの保管に関する注意事項

- 使用中でなくても、電力は継続的に消費されています。電力消費を減らすには、以下の手順に従ってください。
- 1. 毎使用後に、バッテリーパックを本機から取り外してください。
- 2. 本機を使用しない時には、電源をオフにしてください。本機がスタンバイモードのままの場合、電力が徐々にバッテリーパックから漏れて、充電容量が減少していきます。
- 3. バッテリーパックを保管する前に、本製品の操作によって電力を完全に消費してから、涼しく乾燥した場所に保管してください。高温の場所に保管すると、バッテリーパックの容量が減少します。
- 4. バッテリーパックは必ず再充電をしてから、本機で最低6ヶ月に1度は使用してください。容量の低下を防ぐのに役立ちます。

### ACアダプター

- ラジオの近くでのACアダプター使用は、ラジオの受信状態を悪化させる可能性があります。
- アダプター内に、いかなる可燃性物質、液体、金属製の物質も入らないようにしてください。
- アダプターはプラスチック製の外装で覆われています。この外装をはぎ取らないでください。
- アダプターを落としたり、揺さぶったり、振ったりしないでください。
- 直射日光の下には置かないでください。
- 高温または低温、および高湿の環境では使用しないでください。

### 清浄および保守

- 本機の外装にはプラスチック部品が多く使われています。ベンゼンまたはシンナーのような揮発性の化学物質は使用しないでください。これにより外装の上塗り部分に損傷を与える可能性があります。
- 外装は柔らかく乾いた布で拭いてください。過度の埃には、希釈した中性洗剤で湿らせた布を使用し、柔らかく乾いた布で再度拭いてください。
- 指紋または埃を液晶画面からふき取るには、柔らかく乾いた布を使用してください。

## トラブルシューティング

故障かな?と思ったらチェックしてください。また本機以外の原因も考えられます。テレビ、AVアンプなどの取扱説明書も合わせてお調べください。

症状	点検
電源がオンにならない、 または突然オフになる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>AC電源コードが、確実にACコンセントに差し込まれているかを確認してください。</li> <li>電源をオフにして、その後、オンに戻してください。</li> </ul>
バッテリーパックが正しく設置 されているのに、電源がオンにな らない、または突然オフになる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>バッテリーパックが充電されているかを点検してください。されていなければ、再充電してください。</li> </ul>
リモコンが作動しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>「+」方向が正しい状態で電池が挿入されているか、点検してください。</li> <li>電池の寿命が終了している可能性があります。電池を交換してください。</li> <li>信号の転送が本DVDプレイヤーのリモコンセンサーに向いているかを点検してください。</li> <li>リモコンユニットとリモコンセンサー間の障害物を取り除いてください。</li> </ul>
画像が見えない、 または音声が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> <li>映像ケーブルと音声ケーブルが確実に接続されているかを点検してください。</li> <li>ディスクがDVD(地域番号2またはALL)、映像CD、音声CDであることを点検してください。</li> <li>ひっかき傷または埃の付いたディスクを使用しないでください。</li> <li>ディスクのラベル側が上を向いているかを点検してください。</li> <li>テレビを使用して視聴している場合は、テレビのチャンネルがビデオまたはAVに設定されているかを点検してください。</li> </ul>
パスワードを忘れた	<ul style="list-style-type: none"> <li>本製品にディスクを入れない状態で、電源をオンに押し続けて起動(コールドスタート)させてください。3秒間、本製品の「停止」ボタンおよび「再生」ボタンを同時に押し続けます。メニュー言語の選択ディスプレイが表示されます。任意の言語ボタンを押してください。リモコンの「セットアップ」ボタンを押して、Parentalモードを選択してください。表示に示されているように、Parentalモードが解除されました。「▼」ボタンを押して、Parentalを選択してください。「決定」を押すと、Create Passwordディスプレイが表示されます。これで視聴制限レベルおよび新規パスワードの設定が可能になります。</li> </ul>

静電気など外部からの影響で本機が正常に動作しないことがあります。このような時は電源コードを抜き差しすることで正常動作する場合があります。それでも解決しない場合はお買上の販売店または巻末のサムスンサービスセンターまでご相談ください。

## トラブルシューティング

---

症状	点検
画像が見えない	<ul style="list-style-type: none"><li>液晶ディスプレイの電源がオンになっているか点検してください。</li></ul>
音声が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"><li>ディスプレイパネルが開いているかを点検してください。閉じている場合は、音声がスピーカーに出力されません。</li><li>音量設定を点検してください。ゼロに設定されている場合は、音量レベルを上げてください。</li><li>PHONESおよび音声ジャックにヘッドフォンが差し込まれているかを点検してください。ヘッドフォンと同時にスピーカーを使用できません。</li></ul>
画像が見えない、 および音声が聞こえない	<ul style="list-style-type: none"><li>本DVDプレイヤーがDVDモードになっており、入力モードではないことを点検してください。</li></ul>
映像または音声が歪む	<ul style="list-style-type: none"><li>ひっかき傷またはへこみのないディスクを使用してください。</li></ul>
入力モードの間、外部機器 から本DVDプレイヤーに、 画像が出力されない場合	<ul style="list-style-type: none"><li>映像ケーブルと音声ケーブルが確実に接続されているかを点検してください。</li><li>Sビデオケーブルが出力のみに使用されているかを確認してください。</li><li>本DVDプレイヤーが入力モードになっており、DVDモードではないことを点検してください。</li></ul>

## トラブルシューティング

	症状	点検
DVD	本DVDプレイヤーに接続された外部機器を使用して、映像が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• テレビがビデオまたはAVに設定されているか点検してください。</li> <li>• 映像ケーブルと音声ケーブルが確実に接続されているかを点検してください。</li> </ul>
	ドルビーデジタル音声の音量が低すぎる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「Dレンジ」設定を「入」に変更してください。これにより比較的低いドルビーデジタルの音量レベルがあがります。ドルビーデジタルによって、もっとも幅広くダイナミックな音域がもたらされます。</li> </ul>
バッテリーパックの操作	バッテリーパックが充電されない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本DVDプレイヤーの電源がオフになっているかを点検してください。本製品の電源がオンのまま、バッテリーパックを充電できません。</li> <li>• バッテリーパックが熱いと、充電時間が長くなる可能性があります。バッテリーパックが十分に冷えるまで待機してください。</li> </ul>
	電源がオンにならない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• フル充電したバッテリーパックに交換するか、またはACアダプターを使用してください。</li> </ul>
	電力の充電ランプが点灯しない (バッテリーパックが充電されない)。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• フル充電したバッテリーパックに交換するか、またはACアダプターを使用してください。本DVDプレイヤーが過熱し、バッテリーパックの内部温度が一定のレベルまで上がると、バッテリーパックの充電ができなくなります。この場合は、バッテリーパックを取り外します。バッテリーパックが十分に冷えた後、充電が自動的に開始されます。</li> <li>• 気温が10°C~30°Cの範囲にあるかを点検してください。</li> <li>• ACアダプターのDCコードが正しく差し込まれているかを点検してください。</li> </ul>



## 仕様

一般	電源	AC100/240V、50/60Hz
	消費電力	16W
	重量	1.2Kg(バッテリーパックを除く)
	外形寸法	266(W) x 27.5(H) x 178(D)
	許容動作温度	+5°C~+35°C
	許容動作湿度	10%~75%
ディスク	DVD (デジタル多用途ディスク)	読み込み速度:3.49m/sec 再生時間概算値 (片面、単層ディスク):135分。
	CD:12cm (コンパクトディスク)	読み込み速度:1.2~1.4m/sec 最長再生時間:74分。
	CD:8cm (コンパクトディスク)	読み込み速度:1.2~1.4m/sec 最長再生時間:20分。
	VCD:12cm	読み込み速度:1.2~1.4m/sec 最長再生時間:74分。(映像 + オーディオ)
映像出力	コンポジットビデオ	1チャンネル:1.0Vp-p (75Ω負荷時)
	Sビデオ	輝度信号:1.0Vp-p (75Ω負荷時) 色:0.286Vp-p (75Ω負荷時)
音声出力	2チャンネル	L(1/L)、R(2/R)
	*周波数特性	48kHzサンプリング:4Hz~22 kHz 96kHzサンプリング:4Hz~44 kHz
	*S/N比	110dB
	*ダイナミックレンジ	100dB
	*全高調波歪率	0.004%

\*: 標準仕様

- 本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 重量および外形寸法は概算値です。

# 保証書とアフターサービス

1. 保証書（別に添付してあります。）必ず「販売店名・保証期間」をご確認のうえ、購入店からお受取りいただき、よくお読みのうえ、大切に保存してください。
2. 保証期間—お求めの日から1年間  
ただし、ビデオヘッド・各種ベルトは消耗部品ですから業務用にご使用の場合、あるいは特種使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」となります。
3. 保証期間中、修理を依頼されるとき  
この取扱説明書の「故障かな?と思ったら」の項をよくお読みの上、再度点検をしていただき、なお直らないときには購入店に保証書を添えて修理を依頼してください。保証書の記載内容により購入店が修理いたします。
4. 保証期間経過後、修理を依頼されるとき  
販売店にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理いたします。
5. 補修性能部品の最低保有期間  
このビデオの補修性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低8年間保有しております。
6. 保証期間中の修理などアフターサービスについては、不明な点はお買いあけの店又は、  
**日本サムスン株式会社 0120-327-527**  
お客様ご相談ダイヤル

**長期間ご使用中のテレビ・ビデオは、点検を!!**

**愛情点検**

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 映像が乱れたり、色かきれいに出ない。
- 画面が途中で消えたり、一部が欠けて映る。
- その他の異常や故障がある。

電源を切り、プラグをはずして必ずサービスセンターにご相談ください。

**SAMSUNGの製品は、全国どこでもアフターサービスが受けられます。** お買い上げの販売店、あるいは下記の当社サービスセンターにご相談ください。

お客様ご相談ダイヤル ☎0120-327-527 受付時間 平日(土日祭日を除く)9:00~17:00 関東：(03) 3686-0364(代) 東京サービスセンター 九州：(092) 413-1769(代) 福岡サービスセンター

## 日本サムスン株式会社

関東	〒103-8532 東京都港区六本木3丁目1番1号 六本木タワーキーユーク17F TEL (03) 6234-2520 (代)	東京サービスセンター 〒136-0072 東京都江東区大島2-32-8 日本サムスン東京サービスセンター TEL (03) 3683-0364 (代)
九州	〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル11F TEL (092) 413-1769 (代)	福岡サービスセンター 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-1 日本生命博多駅前ビル11F TEL (092) 413-1769 (代)
関西	〒540-6006 大阪府中央区城見1-2-27 クリスタルタワー6F TEL06-6949-4817 (代)	

# サービスマスター代行協力店

製品の故障で修理が必要な場合は、下記においても修理を行っておりますので、お近くのサービスマスター代行店にご依頼ください。

※お願い：製品に関する相談や取り扱いについては、必ず弊社サービスマスターにご相談ください。

※代行店：電話・所在地などについては、変更される場合がありますので、その節はご了承ください。

地区名	住所	電話番号	FAX	
●日本サウスン 福岡サービスマスター	東京都江東区大島2-3-2-8	(03) 3683-0364		
	福岡市博多区博多駅前3-2-8	(092)413-1991		
北海道地区	札幌市東区東苗穂13条2-1-13	(011) 792-3071	(011) 792-3071	
	函館市豊岡町3-3019	(0138) 43-3858	(0138) 43-3901	
	旭川市神楽町2条5丁目2-3	(0166) 65-1387	(0166) 65-7616	
	帯広市西17条北2-47-23	(0155) 34-2026	(0155) 36-8319	
	室蘭市中西1-4-3	(0143) 44-8039	(0143) 44-8026	
	北見市北央町110-33	(0157) 24-6339	(0157) 24-6331	
東北地区	八戸市青葉1-14-7	(0178) 45-6792	(0178) 45-6800	
	秋田市仁井田湯中町9-12	(0188) 39-5676	(0188) 39-6486	
	盛岡市永井1-13-1	(019) 638-5190	(019) 638-0742	
	仙台市若林区卸町東1-1-60	(022) 782-5290	(022) 782-5292	
甲信越地区	酒田市松原南21-4	(0234) 22-1832	(0234) 22-1623	
	郡山市朝日1-20-30	(024) 923-2511	(024) 921-4727	
関東地区	●新潟県 石川サービスマスター (有)長野県 工業野田 エーエーエレクトロニクス リベック ●山梨県 (有)安藤電化	新潟市東区出来島4-21 上越市赤白1丁目13-22 小県郡重部町大字郷掛713-4 長野県上科1-1-18 SBC通り 長野県諏訪西野村会田591-5 諏訪郡下諏訪町16-4 甲府市宝1-5-8	(025) 284-8293 (025) 526-5881 (0268) 28-5253 (026) 234-4141 (026) 364-2205 (026) 628-5187 (055) 22-4-3158	(025) 284-8293 (025) 526-5958 (0268) 28-5254 (026) 234-4142 (026) 364-2205 (026) 628-5187 (055) 22-4-3159
	●茨城県 エリントテクノサービスマスター ●埼玉県 熊谷ワイエスマスター (有)エフ・ディー・エス(FTS) (有)電設(有) アグゼス自動車サービスマスター エーエーエレクトロニクス ●千葉県 エリントテクノサービスマスター 小塚家電代行サービスマスター ●東京都 サントエイブサービスマスター (株)A&Vサービスマスター ビジュアルサポート ●神奈川県 東京テクノサービスマスター エリントテクノサービスマスター	水戸市中河内町117 行田市小針2867-2 岩槻市上野3-3-2 越谷市南荻島1-1989-1 川口市新井町12-11 坂戸市新井町2-10 千葉県松戸市松戸1595 旭市に1905-1 板橋区栗原町1-11 八王子市絹ヶ丘1-3-9 八王子市石川町885-6 横浜市神奈川区六角橋5-6-42 大和市西荻町2-25-22	(029) 227-5566 (048) 564-6141 (048) 794-6341 (048) 977-2443 (048) 225-7223 (049) 285-3763 (047) 361-8335 (0479) 62-2143 (03) 3964-7186 (0426) 37-7773 (0426) 31-4558 (045) 481-8325 (046) 272-2881	(029) 227-0830 (048) 564-6141 (048) 794-6340 (048) 977-2482 (048) 225-7223 (049) 281-1974 (047) 361-8335 (0479) 64-1277 (03) 3964-7186 (0426) 37-9950 (0426) 31-4559 (045) 488-4355 (046) 272-2881
	●静岡県 サントエイブ東海(営) (有)カタワ電器 ヤマツツ電器 ●愛知県 (株)エルテック ソレイテック (有)エーエスリー ●岐阜県 テクノエージェンツ ●三重県 大河内電化サービスマスター (有)つちやサービスマスター	静岡市井宮町7-46 藤枝市大東町757-2 浜松市安松町1883-3 丹波市井部御勝町大字片場字大石62 西春日井郡扶桑町南山名別1塚56-2 高山市石浦町7-36 四日市市堀木5-17-5 一志郡一志町大字片野154-3	(054) 252-1460 (054) 635-9020 (053) 464-4007 (0568) 23-8738 (0587) 93-7196 (0536) 22-4305 (0577) 34-9585 (0593) 54-0153 (059) 293-6161	(054) 252-5349 (054) 636-2152 (053) 464-8447 (0568) 25-2801 (0587) 93-7178 (0536) 22-4306 (0577) 34-9585 (0593) 54-0621 (059) 293-6140

北陸地区	
●石川県 (株)宇部電業 ●福井県 原田サービス	金沢市笠舞本町2-3-1 福井市北今泉町1-4-1 (076) 221-2175 (0776) 54-6273 (076) 221-2176 -
近畿地区	
●大阪府 (株)IDK (有)ユニオソ通信サービス ●兵庫県 長谷川電器サービス 信栄家電修理センター ●京都府 電化センター津田 ●奈良県 P山電気S.S. ●和歌山県 ソネタデンキサービス	門真市打越町30-16 箕面市船場東1-15-8 神戸市北区山田町下谷上字柴山11 姫路市跡地区妻理154-1-10 舞鶴市字兵2006-15 天理市若室町12 和歌山市築428-2 (072) 885-0440 (072) 728-8875 (078) 582-3512 (0792) 47-2822 (0773) 63-8822 (0743) 63-5169 (0734) 51-9581 (072) 881-3145 (072) 728-3647 (077) 582-3512 (0792) 46-1433 (0773) 63-8368 (0743) 63-5169

中国地区

●岡山県 (株)ソーテック社 ●広島県 (有)サービスセンター広島 第一電化 株式会社 ●ソニー株式会社鳥取 ●ソニー株式会社松江 ●山口県 ライオン家電サービス ソニーテック山口	岡山市箕島2572-1 広島市中区光南3-12-17 福山市沖野上町5-8-24 鳥取市馬場233-1 松江市縁島町15-16 玖珂郡周東町祖生69-09 宇部市尾瀬町3-7-43-4 (086) 282-3900 (082) 247-1030 (0849) 21-2099 (0857) 53-6780 (0852) 31-3017 (0827) 85-0891 (0836) 29-6174 (086) 286-8711 (082) 247-1045 (0849) 26-4696 (0857) 53-6781 (0852) 31-3018 (0827) 85-0894 (0836) 32-8463
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

四国地区

●香川県 (有)西遊電子サービス (株)ソーテック社 高松営業所 ●徳島県 みの電子サービス 株式会社 ●愛媛県 滝電気サービス (株)ソーテック社 松山営業所 ●高知県 (有)中村電子サービス ソーテック社 高知営業所	丸亀市土器町東3-12 高松市日産町258-1 徳島市中吉野町2-18-2 宇和島市 伊吹町東四区 松山市北土居町265 中村市不徳1-29 高知市神田2384-6 (0877) 23-8546 (087) 885-6474 (088) 655-5958 (0895) 25-7371 (089) 969-6791 (0880) 34-3120 (0888) 32-6551 (0877) 22-3370 (087) 815-7886 (088) 655-5969 - (089) 969-6792 (0880) 34-1272 (0888) 32-0822
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

九州地区

●福岡県 システム高木 テレビのお医者 福岡店 (有)九州AVサービス (有)オーディオサービス エスエフエレクトロニクス ●長崎県 Dr.ヒューズマン 長崎本店 ●熊本県 (有)有明電子サービス (有)電化サービス ●大分県 (有)テレビのお医者 佐伯店 テレビのお医者 津久見店 テレビのお医者 本店 テレビのお医者 大朝店 (有)テレビのお医者 別府店 テレビのお医者 中津店 ●宮崎県 福岡電子サービス ●鹿児島県 電化ショップ 東福 ●沖縄県 ポルト家電サービス ソノタデンキ 沖縄 ショッピング ファミリア家電サービス	福岡市博多区竹下5-22-5 福岡市東区二又瀬4-15 アサキビル3号 北九州府門町下二十町7-27 宗像郡福岡町手光1935 長崎市大橋町6-2 熊本市長崎150 大分市天工町24番地 佐伯市女島区9027-3 津久見中央町4-15 大分市中津留1-3-15 大分市大字河原内4472-1 別府市石垣西7-1番45号 中津市新大塚780-3 宮崎市大工1-4-10 鹿児島市西伊敷4-12-12 鹿儿島市西川110 浦添市前田127 浦添市西川410 平良市西仲宗根120-1 (092) 472-8198 (092) 624-4433 (093) 391-8586 (0940) 43-7709 (095) 813-1710 (096) 380-7203 (0966) 22-2686 (0972) 23-7760 (0972) 82-7580 (0975) 58-2848 (0975) 96-1736 (0977) 23-6554 (0976) 24-3222 (0985) 29-3458 - (099) 228-8486 - (098) 878-8672 (098) 876-6322 (09807) 2-8634 (092) 474-5299 (092) 624-4422 (093) 372-1524 (0940) 43-7712 (095) 813-1711 (096) 380-1977 (0966) 23-2575 (0972) 23-7760 (0972) 62-8886 - (0977) 23-6554 - - (098) 878-3071 (098) 879-4892 (09807) 2-8634
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2002年11月1日現在